

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若生活

Public Relation Magazine **Miyawaka city**

次だ。 MIYAWAKA

時代のせいにしていたら、
時代はこのまま変わらない。
夢や、憧れや、熱気や、
文化や、経済や、未来をつくること。
それがまちづくりではないだろうか。
私たちは決してとどまることなく、
次を生む価値を求め続ける。
このまちは進化の途中にある。
前へ、ただ前へ。
同じ時代を共有するあなたとともに。
新しい宮若市へ。

巻頭特集 「市長に聞く」

5

2010
NO.052

目次

Public Reallion Miyawaka Contents

特集

市長に聞く

4

まちづくりの正念場へ 2期目にかける市政への思い

2期目の市政へのスタートを切った有吉哲信市長。これまでの四年間はまちづくりの方向性を定めることができた振り返り、これからの4年間で「正念場」だと語ります。市のランドデザインといえる総合計画が具現化しようとしている今、市長の本音に迫ります。

組織再編・人事異動

9

子育て支援課などを設置 組織を改編し機能強化へ

4月1日の人事異動発令と同時に組織も改編しました。そこには新しいまちづくりの決意が表れています。新規採用職員の紹介などと併せて紹介します。

巻末

34

38年間、留置場に 食事を届けた誇り

55年の歴史に幕を下ろした宮若警察署。これまで休むことなく留置場に食事を届けてきた高原義幸さんには特別思いがありました。

本編

Miyawaka Watching

14

第2回みやわか音楽祭
宮若市社会福祉協議会、児童用傘、防犯ベル寄贈
トヨタ九州スプリングフェスタ2010
森田秀樹さん、作品展「風景によせて」
清水寺、春の大祭火渡り修行

もっと市政情報

16

宮若市、宗像市、トヨタ九州の3者が
地域連携協定を結びました

市道通行止め

保育料基準額の変更

子ども手当

福岡県安全・安心まちづくり団体事業補助金

宮若市安全・安心まちづくり活動団体補助金

国民健康保険高医療費が
市町村準指定になりました

福祉バスが新しくなりました

後期高齢者医療制度保険料の改正

赤十字水上安全法救助員養成講座

次世代を担う青少年育成事業

サタデー・ピア・スクール開講

市営住宅・県営住宅入居者募集

公民館トピック

23

いきいきスポーツクラブ5月事業参加者募集
高齢者大学受講者募集

今月の健康

24

総合健診【特定健診・がん検診】

図書室だより

26

「自分史をつくろう」サークル講座開講
新刊紹介

Reader's Style

28

劇団レインボーカンパニー定期公演
第8回宮田隣りんまつり
宮田北小学校とハローディ、白寿園に車いす寄贈
若宮園、焼酎「自立」完成

イベント・ニュース

30

納税、相談、講座、募集、その他

きらびと

36

宮若警部交番所長 新聞博文警部



I 巻頭特集 「市長に聞く」 *It asks the mayor.*

正念場へ

宮若市が誕生し、4年が経過しました。市のグランドデザインといえる総合計画を策定し、着実に市政運営を進めています。2期目への就任の思いについて、有吉哲信市長に迫ります。



3月に行われた宮若市ローカル・マニフェスト型公開討論会。

合併効果を実感できる
四年間へ

——これまでの四年間を振り返った感想と、これまでの取り組みを自己採点するとするならば何点ほどでしょうか？

有吉市長 これまでの四年間はまちづくりの方向性を定めてきたという一言に尽きます。皆さんと共に夢を語り、そして方向性を見極め、実現に向けて歩き出してきました。これからの四年間はまさにまちづくりの正念場となるでしょう。皆さんの思いが具体的な形となって表れ始めます。先日、安全祈願祭が行われました若宮コミュニティセンターや火葬場、そしてこれから取り組む図書館を核とする生涯学習拠点施設など、少しずつではありますが、都市基盤整備が進んでいきます。自己採点ですが、できたものもあれば残念ながらできなかったものもあります。一方で、ローカルマニフェストに掲げていなかったことにも着手することができましたので、総合的に七十点程度ではないかと考えています。

——3月4日に行われました公開討論会で発表しました今回のローカルマニフェストを見ても、総合計画の重点プロジェクトを確実に実現していくという決意が決意の表れているように感じますが…。

有吉市長 市民の皆さんが願う

のはムダを削減し、効率的な行政運営を行い、そして思いを反映していくことです。そのような意味では、若宮地区の拠点としての機能を有する若宮コミュニティセンターや新たな火葬場、旧宮田町民の念願だった図書館を核とする生涯学習拠点施設の整備や毛勝総合公園はその具体的な思いでしょう。毛勝地区に整備する総合公園は、硬式野球場を核に皆さんが憩える施設となります。県から許可を得て、市内で初めての都市計画公園となります。そのことにより、国から事業費の半分が補助金として入ってくることに加え、産炭振興基金や合併特例債を活用しながら整備を進めていきます。地域のインフラ整備にしても、勝野長井鶴線を早期に国道へ接続させ、飯塚や田川などからのアクセスができるように働きかけています。

このような事業は私が市長に就任したから進んでいくのではなく、宮田町、若宮町からのまちづくりが盛り込まれている新市建設計画を総合計画に組み入れて進めているからなのです。実現していく手段として見れば合併ということになるかもしれませんが、何でも施設を作るのではなく、宮若市の「身の丈」にあったものを作り上げる必要があります。財政的な面からみても、それぞれの事業に適した補助金や交付金

などがあります。それ以外の財源をどうするのか。そこは市長としての行政手腕が問われるところで

す。まちづくり交付金やスポーツ振興くじの基金や合併特例債などを活用することで、将来の財政負担を少なくすることができると考えています。

また、このような大型の公共事業だけでなく、生活密着型の道路や水路、学校の耐震診断や防災システムなどの整備も進めていきたいと考えています。

子どもたちが夢を描ける
まちをつくりたい

——先日、宮若いきいきスポーツクラブ設立総会のあいさつの中で「青少年育成ゾーン」の構築について話をされていました。その内容を詳しく教えてください。

有吉市長 市の西に位置する西鞍の丘総合運動公園の多目的広場は今、芝生化を行っています。8月末には養生も終わり使用することができるよう。市内サッカーチームの利用もありますが、市外から多くの皆さんが活用している実態を知り驚きました。ここではサッカー場として芝生の上で存分にプレーしていただきたいと思っています。また、すぐ近くにスコレ若宮も併設していることから、一体的な取り組みができないかとも思っています。

老朽化が進んだ総合支所の代わりに若宮コミュニティセンターを整備します。ここには図書館の別館も併設します。

そして、宮田地区に図書館を核とする生涯学習拠点施設、東部に毛勝総合公園と、地域の中心部を文化の拠点として、東西をスポーツの拠点にできたらと考えています。これがいわゆる「青少年育成ゾーン」です。

私は、子どもたちが夢を描くことができるまちをつくりたいと願っています。その思いからこの「青少年育成ゾーン」という名前をつけ、子どもたちの健全育成の場となつてほしいと考えています。

——平成22年度に入つてすぐ大きなニュースとなりましたトヨタ自動車九州株式会社と宗像市との三者による地域連携協力に関する協定の締結。協働のまちづくりを進めていく宮若市にとってどのようなことが期待できますか？

有吉市長 私の発表したローカルマニフェストの「すぐに行う重要施策」にも掲げています市民主体のまちづくり。具体的に言えば市民、企業、議会、行政が共にまちづくりを進めていくということでもあります。この企業との連携という面では、トヨタ自動車九州とこのような協定を結んだことはとても大きな影響を与えるでしょう。

青少年育成ゾーン

西鞍の丘総合運動公園から若宮コミュニティセンター、図書館を核とする生涯学習拠点施設、そして毛勝総合公園を一体的にとらえたものが、いわゆる「青少年育成ゾーン」となります。

西鞍の丘総合運動公園は現在、多目的広場の芝生化を進めています。8月末までは使用ができません。平成23年度以降にはクラブハウスを建設し、そこにいきいきスポーツクラブの拠点を移す予定となっています。

既に工事に着手している若宮コミュニティセンターは平成23年度のオープンを目指しています。



毛勝総合公園



若宮コミュニティセンター（完成予想図）



トヨタ自動車九州株式会社もボランティア活動などを、地域との共生という柱として大きなビジョンの一つに掲げています。

もし、昨年吹き荒れた世界同時不況がなかったら、このような取り組みはなかったかもしれません。これまでも会社の労働組合など一部の社員の皆さんはボランティア活動を行ってきていましたが、会社全体での取り組みはこれまでに例がないでしょう。このような先進的な活動は、周辺の企業にも大きな影響を与えるのではないかと思います。本音を言えば、社員の皆さんが一人でも多く宮若市に住んでいただき、自治会に入ってまちづくりに協力していただけたことが一番なんです。

そこで現在、住民自治の基幹条例といえる「自治基本条例」の制定を進めています。なかでも、地域コミュニティの確立のために職員が地域に入っていく「地域担当制」には大きな期待を寄せています。

今、中央から地方へ権限委譲が行われていますが、私はもう一歩進め、「地方から地域へ」へと取り組んでいきたいと考えています。つまり、地域でできることは地域でやってもらうということです。それぞれの地域にはオペレータや重機を持っている人など経験豊かな人材がたくさんいます。その力を地域に生かしていただきたいの

の新一年生は十七人で、その内男子は四人です。学校では部活動に力を入れて取り組んでいるのですがチーム編成もままならないということです。

そのような現状の中でも、学校再編については地域の根強い反対があります。

まず着手したいのは耐震構造になっていない校舎の中でも優先度の高い宮田中学校を、県から無償で譲渡を受けた鞍手商業高校に移設することです。鞍手商業高校の校舎はすでに耐震構造となっており、特別教室を除き、普通教室を十六教室確保することができます。今後の再編を含めて、十分な容量を持っています。宮田中学校移転に伴い、校舎はリニューアルし、体育館やプール、武道場は改築や新築を行いたいと思います。

再編に反対される皆さんは、移転し、再編する新しい中学校がどのような教育方針なのかわからないことに不安感があるのではないのでしょうか。私は学校再編を財政の効率化だけで進めているわけではありません。

新しい学校では、「確かな学力を身につけ、豊かな心を育み、健康でたくましい生徒を育成していく」という具体的なビジョンを打ち出すことで、ご理解をいただけるのではないのでしょうか。やるからには県教育委員会とも連携し、県下だけでなく、全国のトップモデル



中央から地方、そして地域へ。地域の豊富な人材を生かした協働のまちづくりを進めていきたい。

協働のまちづくり

不況というピンチをチャンスに変えるべく、トヨタ自動車九州では会社を挙げてボランティア活動を行いました。石炭記念館のアルコ22号修復はその一例です。その他、地域の祭りや防犯活動などの取り組みも積極的に進めています。



I 巻頭特集 「市長に聞く」 It asks the mayor.

学校再編

教育委員会では、中学校再編に関する出張座談会を12カ所で行ってきました。地域の皆さんと直接顔を合わせ、意見交換をしてきました。鞍手商業高等学校の無償譲渡などを考慮しながら、9月末までに方向性を提示する予定です。



となるような中学校にしたいんです。

これは私の夢になるのですが、若宮地区には小中一貫校を作り、宮田地区の中央には中学校の拠点、そして東部には保育所、幼稚園、小学校を中心とした児童教育の拠点を整備することなんです。

今回、鞍手商業高等学校跡地を無償譲渡していただいたことには大きなメリットがあります。宮田中学校を移設し、先生と生徒とともに新しい学校を創造することができ、またそれを皆さんに見ていただくことができるからです。

再編を進めていくと、空き校舎が出てくるでしょう。このような施設の活用についても地域の皆さんの拠点となるようにしていきたいですね。またそれを皆さんに見ていただくことができます。

学校再編を始めとする学校教育を取り巻く環境は、賛成、反対とさまざまな意見があります。どちらにしても度が行き過ぎた意見になると生産的、建設的な議論はできないでしょう。感情的になつてやりとりをするのではなく、子どもたちを育てていく環境をいち早く皆さんにお伝えして、一緒に取り組んでいくことが重要だと感じています。今は、9月末に提出が予定されている教育委員会の方向性を見守りたいと思います。

です。

例えば、小学校区単位や自治会のブロック単位などの枠組みのなかで、地域の計画を立てていただき、そこに予算を付けていきます。笠松地区ではなびきホールの自主管理を行って頂いています。道路や水路に課題があれば、それを地域の計画に盛り込み、地域の皆さんと一緒に解決していくのです。

そうすることで、その地域に住む皆さんはより主体的に地域のことと目を向けていくことになり、協働の意識の芽生えにつながるのではないのでしょうか。

そのつながりにもいろいろな分野があるでしょう。子育ての分野もあれば福祉分野など、さまざまなたつながりのもと、今後進んでいく学校再編によって空いた校舎を地域拠点として活用することも考えられます。

私も地域の草刈りや水路掃除に出ます。年配者同士の交流もあります。年配者同士の交流もありませんが、これまで話したことがない若い人との出会いもあります。その出会いの楽しさからも、今後積極的に参加していきたいと考えています。

——現在進めている中学校の再編について本年9月末には教育委員会から一定の方向性が示されることになっています。市長が描く市の教育ビジョンについて伺います。

有吉市長 今年度の宮田西中学校

機能強化へ組織再編



昨年7月に市を襲った集中豪雨への対応を見直し、より機動性を確保するため、支所地域振興課を本庁と統合しました。また、子育て支援課の設置など、今後も行政サービスの向上に取り組んでいきます。

将来のビジョンを明確に皆さんと創造する喜びを
——今後の行財政改革の取り組みについて伺います。
有吉市長「入るを量りて出ざるを為す」ということわざがありま

したが、人件費の抑制などを進め、一年前倒しで達成する見込みです。平成23年度以降もこれまでの取り組みを修正しながら、さらに人件費の抑制に努め、アウトソーシング（外注）も検討していきます。アウトソーシングの一つの手法に指定管理者制度がありますが、なかなか効果が表れてきませんが、さらにもう一歩進めて、事務事業の民営化などについても具体的に考えていく必要があるでしょう。今後も行財政改革は着実に進めていきます。

最後に、二期目への決意をお願いします。
有吉市長 一期目も二期目もあまり気持ちは変わりませんが、今まで以上に起こることなく、謙虚さをもって「公平、公正、透明、廉潔」を旨に、取り組んでいきたいと思います。
筑豊地区の中でも極めて発展性の高い宮若市。そのような可能性を最大限に生かすためにも、明確なビジョンを描き、足腰の強い財政基盤を確立し、市民の皆さんと協働で身の丈にあった行政運営を進めていきます。

行財政改革の実績（H18年～20年度の実績）

平成18年度に「宮若市行財政改革大綱」を策定。全部で60の個別推進項目を20項目に分類、整理し、5カ年間で推進項目別に目標などを設定した「宮若市行財政改革実施計画『集中改革プラン』」を策定しています。

基本方針	実施計画	項目数	目標財政効果 (単位：千円)	財政効果実績額 (単位：千円)
行政運営の効率化	事務事業の見直し	7	設定なし	—
	民間委託の推進	1	10,500	8,647
	組織・機構の見直し	2	設定なし	—
	定員管理の適正化	2	567,000	1,142,094
	給与等の適正化	2	48,000	65,541
	特別職給与等の見直し	2	39,000	40,590
健全な財政基盤の確立	各種補助金、負担金の見直し	1	30,000	30,895
	使用料、手数料の見直し	1	10,100	18,377
	普通財産の運用	2	6,600	0
	自主財源確保の推進	3	481,000	673,272
	収納率の向上、滞納対策の強化	8	50,900	199,455
	経常経費の削減	2	53,000	43,683
	公共工事のコスト縮減	1	20,000	41,029
	公営企業等の運営	8	2,300	1,012
	地方公社の健全経営	1	設定なし	—
	一部事務組合の運営	2	設定なし	—
効率的な住民サービスの向上	指定管理者制度の推進	1	設定なし	—
	電子自治体の推進	3	設定なし	—
	公共施設の効率的な運用	5	14,000	27,613
	協働のまちづくりの推進	6	設定なし	—
合計		60	1,332,400	2,292,208

——新年度では一部組織も再編しています。子育て支援課や管財課の設置の一方で支所にある地域振興課が本庁と一本化されましたがその狙いは？
有吉市長 課を新設したということよりも、市民の皆さんにわかりやすいようにしました。子育て支援課については認定こども園が二年目に入ることから、市として力を入れていくというアピールでもあり、決意の表れでもあります。
若宮総合支所の地域振興課についても窓口を一本化することで機動性を確保することに狙いがあります。組織の再編は、市民の皆さんが対応が早くなったと感じていただくことで不安を払拭できると感じています。組織の形ではなく実績で見ていただきたいと思っています。



有吉哲信 宮若市長
Tetsunobu Ariyoshi

1期目に引き続き2期目の市政運営に取り組む有吉市長。座右の銘は「中正不易」。

II 効率的な行政運営と住民サービスの向上へ

業務機能強化へ



組織再編と人事異動

4月1日に発令となった組織再編と人事異動。子育て支援課や管財課など新しい課の新設も行いました。係長以上の職員配置と併せて紹介します。

本庁舎2階



産業建設部	
産業建設部長	大塚和幸
産業建設部次長	和田 修
産業建設部 建設課	
課長	和田 修 (兼務)
課長補佐	清水勝俊
維持係長	有吉智和
建設係長	青木幸雄
用地係長	北崎守孝
産業建設部 商工観光課	
課長	藤井吉位
商工観光係長	吉崎淳一
企業誘致係長	竹田和彦
民生部 人権福祉課	
課長	塩川利一
課長補佐	篠崎正幸
人権福祉係長	関岡正治
監査事務局	
局長	黒山修一
係長	奈木野広幸
議会事務局	
議会事務局長	松元 満
課長補佐	斎藤重臣
議会係長	斎藤重臣 (兼務)

本庁舎2階	
市長	有吉哲信
副市長	向井敏博
総務企画部	
総務企画部長	有吉武雄
総務企画部 総務課	
課長	山本和久
課長補佐	白土成人
総務グループ係長	宮原真由美
秘書広報係長	齊藤 潔
防災安全係長	白土成人 (兼務)
情報推進係長	吉田哲也
課付け	井田繁幸
総務企画部 企画財政課	
課長	大五裕之
課長補佐	吉村浩子
企画調整係長	吉村浩子 (兼務)
まちづくり推進係長	荒牧裕次
財政係長	野田哲也
総務企画部 管財課	
課長	松井康博
課長補佐	本田克也
財産管理係長	本田克也 (兼務)
契約係長	寺本卓史

平成22年度となり、人事異動の発令があり、組織も一部変わることになりました。
本庁2階フロアでは総務課に秘書広報係が新設となり、これまで、企画財政課で業務をとっていました広報やホームページ、広聴

などの業務が移管することになりました。これによりこれまで以上に市民の皆さんへ迅速かつ正確な情報発信ができるようになります。また、これまで契約や財産管理については企画財政課管財係が担当していましたが事務事業の強化のもと、管財課として二元管理し、契約係と財産管理係の体制となりました。

学校教育課



学校給食課



社会教育課



別館

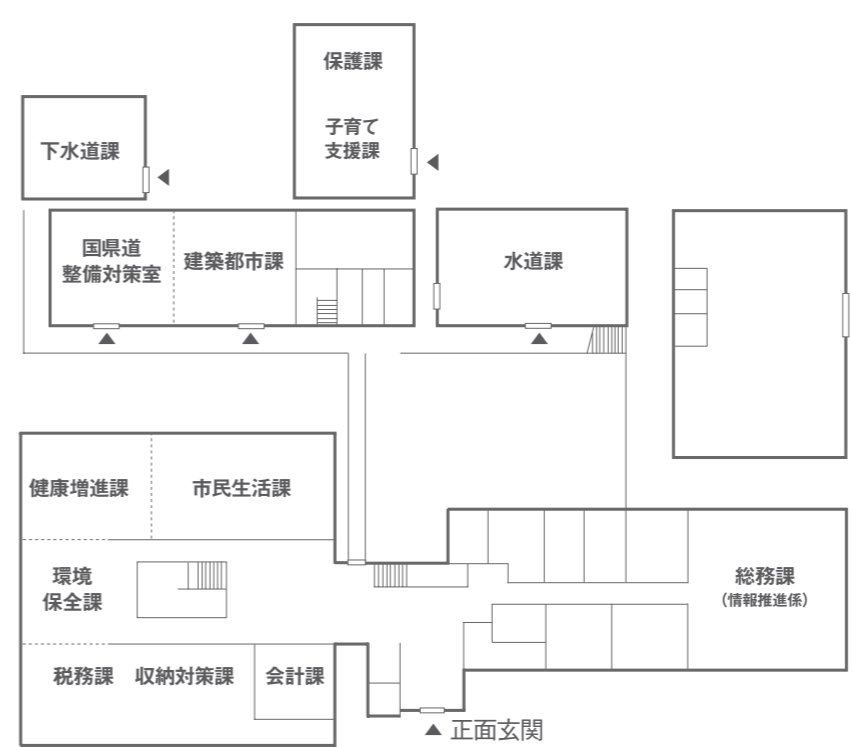


別館 教育委員会	
教育部	
教育長	有吉宏昭
部長	山中敏範
教育部 学校教育課	
課長	灘波千明
課長補佐	尾藤康弘
管理係長	東 雅也
学校教育係長	福原千津
係長	下田和子
教育部 学校給食課	
課長	筒井義美
学校給食係長	豊福秀顕
教育部 社会教育課	
課長	吉田順一
課長補佐	山見嘉昭 菊池賢豪
社会教育・公民館係長	舌間 悟
文化振興係長	清水範行
スポーツ振興係長	山見嘉昭(兼務)

第3別館	
産業建設部 産業振興課	
課長	春田政男
課長補佐	本松伸二 梶原紀博
農業土木係長	福田 治
農業振興係長	本松伸二(兼務)
国土調査係長	伊藤 剛
農業委員会事務局	
局長	本田武直
課長補佐	後藤 寛
係長	後藤 寛(兼務)

水道課	
課長	山口 享
課長補佐	柴田伸幸
業務係長	柴田伸幸(兼務)
給水係長	宗岡雅人
浄水係長	柿原義博
産業建設部 建築都市課	
課長	吉村和磨
課長補佐	松尾博司
建築係長	牛島博人
住宅管理係長	清水建一郎
都市計画係長	塩川順一
産業建設部 国県道整備対策室	
室長	木下省二
国県道整備対策係長	野見山隆夫
産業建設部 下水道課	
課長	宮崎正則
課長補佐	中野正志
下水道係長	吉村保彦
管理係長	谷口公成
民生部	
民生部長	和田英樹
民生部 子育て支援課	
課長	有吉光彦
課長補佐	松尾竜彦
児童母子福祉係長	有川淳子
子育て支援係長	松尾竜彦(兼務)
民生部 保護課	
課長	篠崎文親
課長補佐	有田勇二
事務係長	和田 浩
保護1係長	豊福德光
保護2係長	花井秀俊

本庁舎1階



5月から新しく始める総合窓口案内。市民の皆さんの立場にたった行政サービスの提供に心がけていきます。子ども手当に関する窓口は子育て支援課児童母子福祉係となります。

本庁舎1階	
総務企画部 市民生活課	
課長	本田光生
課長補佐	豊福和久
市民係長	小南裕史
国保年金係長	豊福和久(兼務)
民生部 健康増進課	
課長	石原達也
課長補佐	川内彰則
障害者福祉係長	川内彰則(兼務)
老人福祉係長	伊藤満子
(介護保険広域連合派遣)	
課長補佐	本丸伸司
係長	榎本啓司
民生部 環境保全課	
課長	草場和義
課長補佐	吉崎栄次
環境衛生係長	関岡雄二
環境対策係長	吉崎栄次(兼務)
総務企画部 税務課	
課長	山内賢治
市民税係長	井川健一
資産税係長	武谷伸治
総務企画部 収納対策課	
課長	松本信義
課長補佐	谷口 忠
収納係長	谷口 忠(兼務)
滞納対策係長	長浜裕一
会計課	
会計管理者	神谷信幸
会計課長	神谷信幸(兼務)
課長補佐	木野靖久
会計係長	安永美香

これまでの商工振興課を観光基
本計画の策定などを受けて、「商工
観光課」に改編しました。
埋もれた観光資源や新たな観光
資源の開発に対応するために、宮
若市の観光行政の強化を図ること
を目的としています。

子育て環境の強化へ 子育て支援課を設置

本庁一階フロアでは人権福祉
課を改編し、子育て支援課を新設
しました。ここでは認定こども園
や保育所の手続き、今年度から始
まる子ども手当の支給や次世代育
成支援行動計画の推進などを行っ
ていきます。

総合計画からも、本市は子育て
施策を重点的に整備していくこと
を掲げています。子育て支援や健
全育成のための事業を進めていく
拠点として取り組んでいきます。

子ども手当の窓口については、
子育て支援課児童母子福祉係が担
当窓口となります。

人権福祉課の改編により、人権
推進係は人権福祉係となり、事務
室も二階に移っています。

また、市民生活課にありました
情報推進係が、総務課へと編入し
ました。これは、情報通信基盤整
備の推進と今後整備する防災行政
無線を取り組んでいくために、総
務課防災安全係との連携を強化す
る目的もあります。

迅速丁寧な行政サービスへ 総合窓口案内を設置

市役所に来庁して「どの窓口に行けば用件を済ませることができるのか。また、どのように手続きをしたらよいのかわからない」といった経験をしたことはありませんか。このような問題を解決する一つとして、多くの皆さんが来庁する市役所本庁舎一階フロアに総合窓口案内を設置することになりました。

市役所に用件があり、来庁する多くの皆さんが行政手続きに不慣れです。また、市役所の庁舎は別館が立ち並んでいることもあり、各課の配置が複雑なため、案内係の要望が寄せられていました。このようなことから窓口サービスのさらなる向上を目指して5月10日から窓口を設置することになりました。

市民の皆さんの立場に立ったわかりやすい応対を心がける総合窓口案内では、市民の皆さんの案内だけでなく、戸籍や税証明などの各種申請書類の記載指導や高齢者、障害がある人への付き添いなどを、積極的に行っていきます。

今年度は、「緊急雇用創出事業」を活用して実施していますが、来年度以降についても、親しみのある窓口サービスを提供できるよう、ご意見をいただきながら、検討を重ねていきたいと考えています。

新規採用職員、退職者の紹介



総務課秘書広報係	岩熊祥子 (左から1番目)
総務課情報推進係	河村良輔 (左から5番目)
税務課市民税係	山内裕喜 (左から7番目)
税務課資産税係	香川哲也 (左から2番目)
税務課滞納対策係	小野直紀 (左から3番目)
保護課事務係	林田光平 (左から4番目)
建築都市課建築係	篠崎正志 (左から6番目)



今年度は7人の職員を採用しました。庁内研修では消防署で集団規律などの訓練を受け、市職員としての自覚を学びました。これから宮若市の新戦力として市民の皆さんと一緒に協働のまちづくりを目指していきます。

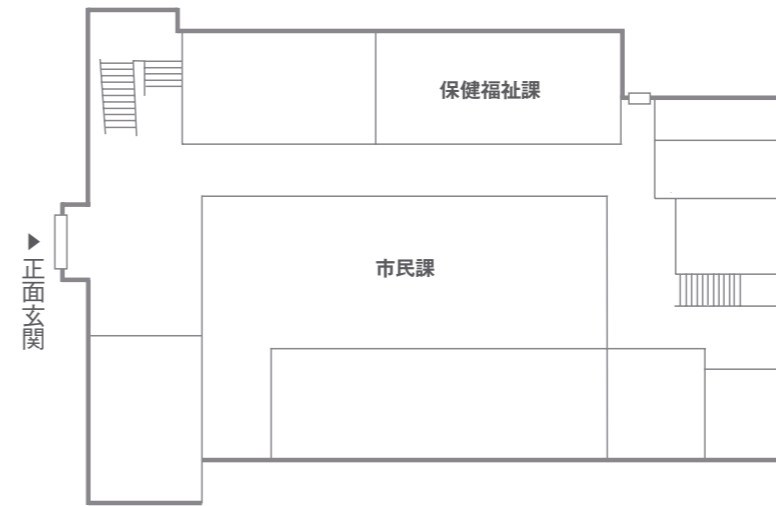


部長	松尾和明
部長	有吉東洋
課長	小山勝則
課長	藤城義博
課長	首藤正輝
主務技術員	前田京子
課長補佐	渡邊 聡
保育士	高倉早苗

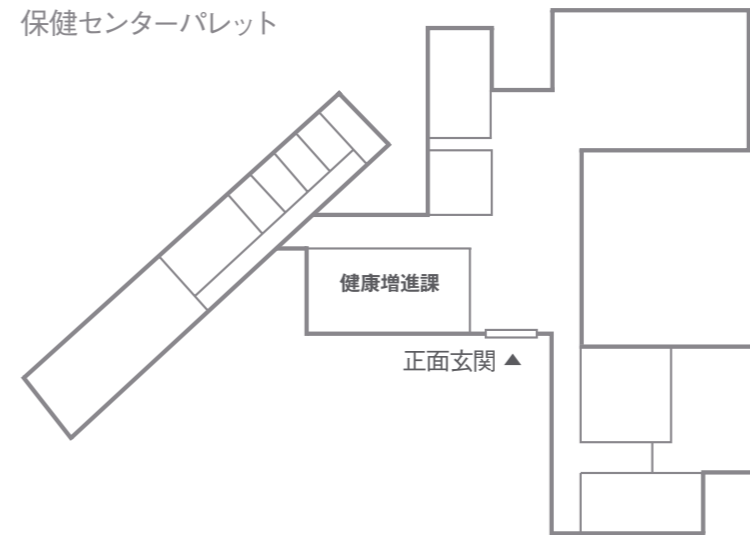
3月31日、本庁議場で退職者の辞令交付が行われました。平成21年度をもって退職するのは8人の職員です。長年のお勤めお疲れ様でした。

保育所・幼稚園・認定こども園	
	第1保育所 「宮若市宮田123番地1」 所長 村田美奈子
	第2保育所 「宮若市磯光1610番地1」 所長 平井好江
	第3保育所 「宮若市磯光565番地」 所長 吉良悦子
	宮田南幼稚園 「宮若市宮田3461番地」 園長 長野美津子
	宮田北幼稚園 「宮若市龍徳1464番地」 園長 松尾郁恵
	宮田東幼稚園 「宮若市磯光551番地」 園長 古森直子
	緑ヶ丘幼稚園 「宮若市磯光1888番地6」 園長 有吉文香
	笠松幼稚園 「宮若市下有木837番地」 園長 加留部ちず子
	若宮幼稚園 「宮若市竹原5番地1」 園長 麻生秀子
	吉川幼稚園 「宮若市脇田395番地1」 園長 北崎美恵子
	認定こども園さくら幼児園 「宮田東幼稚園・第3保育所」 園長 古森直子 (併任) 副園長 吉良悦子 (兼務)

若宮総合支所



保健センターパレット



保健センターパレット

各種健診や予防接種、講座などを行っている保健センターパレット。年間スケジュールについては3月号の広報と同便で全世帯に配布しています。お問い合わせください。

- 介護保険広域連合較手支部と介護保険地域包括支援センターは、産業建設部が入る別館で事務を行っていましたが、5月24日に移転することになりました。詳しくはお問い合わせください。
- 移転先住所 宮若市本城四五八番地二(旧宮田町保健センター跡)
- 移転日 5月24日(月)から
- 問い合わせ 福岡県介護保険広域連合較手支部 ☎34・5046
- 農産・山林に関すること 産業振興課 ☎32・0518
- 市営住宅などに関すること 建築都市課 ☎32・0955
- 商工業・観光などに関すること 商工観光課 ☎32・0519

広域連合較手支部と地域包括支援センターが移転します

これまで若宮総合支所に設置していた産業建設部の地域振興課が4月1日から本庁で一括して対応することから改編することになりました。

若宮地区の建設や農政などの事業を取り扱ってきた地域振興課ですが、その取り扱っていた業務対応を全て廃止にするということではありません。昨年の7月に発生しました中国・九州北部豪雨の対応などの教訓を生かし、分散して

いた業務体系を見直すことにしました。そこで、本庁との連携を強化することで地域住民の皆さんのサービスの向上に努めていきます。

今後のご意見や要望については、これまで通り若宮総合支所の窓口で受け付けることができますが、要望対応については本庁で迅速に対応していただきますのでご理解と協力をお願いします。

- 道路に関すること 建設課 ☎32・0799
- 農業・山林に関すること 産業振興課 ☎32・0518
- 市営住宅などに関すること 建築都市課 ☎32・0955
- 商工業・観光などに関すること 商工観光課 ☎32・0519

若宮総合支所	
総務企画部	
部長	村山徹之補
総務企画部 市民課	
課長	塩川好喜
課長補佐	森田秀樹
市民グループ係長	毛利由喜子
民生部 保健福祉課	
課長	伊藤清文
福祉グループ係長	和田靖男



保健センターパレット	
民生部 健康増進課 (保健センターパレット)	
健康対策係長	田川澄子

業務機能強化へ地域振興課の廃止



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

追い出し猫で不景気を追い出せ

▶ トヨタ九州スプリングフェスタ2010

4月11日、トヨタ自動車九州宮田工場で行われたトヨタ九州スプリングフェスタ2010が行われました。あいにくの雨模様の中でのスタートとなりましたが次第に天気も回復し、同時に来場者も増え関係者一同、ほっと胸をなで下ろしていました。

昨年に引き続き宮若市もブースを出展し、定住促進パンフレットの配布や追い出し猫の販売を行いました。さくらちゃんの着ぐるみ効果もあり、多くの皆さんに宮若市の魅力を発信しました。



朽ちていく中にある美しさを表現

▶ 森田秀樹さん、作品展「風景によせて」

金丸在住の森田秀樹さんの作品展が福岡県立美術館で4月6日から11日まで行われました。

ボタ山や壱坑跡などの廃坑風景や難破船の絵など、62作品が展示されていました。「50歳という年齢を一区切りに、作品展を行うことができました。どの風景も過去は繁栄していたものばかり。時間と共に朽ちていきますが、その中に私は美しさを感じます。日本の近代化を支えた筑豊の風景を描くことがたくさんありました」と、昨年完成したばかりの横長が3メートルを超える大作「残照」(写真)の前で語ってくれました。



火渡り修行で祈願成就

▶ 清水寺春の大祭、火渡り修行

4月16日、清水寺で春の大祭が行われました。五穀豊穡、無病息災を願い行われているこのお祭り。戦時中から戦後にかけて行われませんがその後復活し、今回で7回目となります。

会場では無料でぜんざいが振る舞われたり、若宮司書太鼓の演奏があるなど、地域の皆さんが楽しめるイベントとなっていました。参加者のお目当ては最後に行われる火渡り修行。4メートルほどの灰の上を歩きます。

直方警察署の石原宏司さんは「思っていた以上に熱かったですね」と振り込め詐欺の撲滅を祈願しながら歩きました。



「心」つなぐ音楽祭

▶ 第2回みやわか音楽祭

3月28日、宮田文化センターで第2回みやわか音楽祭が行われました。このまちで育った子どもたちに思いっきり演奏できるチャンスをとという思いから始まったみやわか音楽祭。今回は年齢やジャンルなどを越えて心をつなぐ音楽をテーマに行われました。



宮田東小学校6年生によるソーラン節や弾き語り、和太鼓などさまざまなプログラムが披露されました。昼休みには、外でモトクロスバイクのパフォーマンスがあるなど、1日中楽しめるイベントとなりました。



急な雨降りもへっちゃら

▶ 宮若市社会福祉協議会が児童用傘、防犯ベルを寄贈

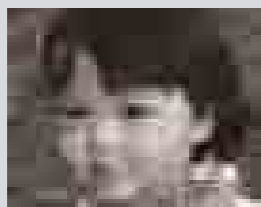
宮若市社会福祉協議会は、市内全小学校の新1年生が安心して登下校ができるようにと教育委員会を訪問し、児童用傘と防犯ベルを贈呈しました。

宮田東小学校では、今年41人の新1年生が入学。寄贈された傘は突然の雨降りでも持ち合わせていない児童に貸し出しをしています。登下校時にはランドセルに黄色いカバーが着いた児童たちが歩いています。地域全体で子どもたちの安全を守っていきましょう。



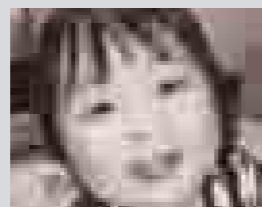
我が家の愛

市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。6月生まれで掲載を希望する人は5月12日困までに本庁秘書広報係、支所市民グループにお申し込みください。



あべた ゆうせい
安部田 悠成ちゃん
H 20年5月15日生
(上大隈)

HAPPY BIRTHDAY♡
いっぱい食べて、いっぱい遊んで大きくな～れ♡



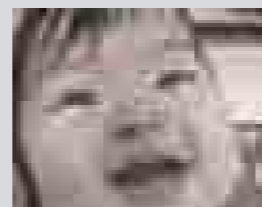
いしもと そうし
石本 総司ちゃん
H 21年5月15日生
(鶴田)

1歳のお誕生日おめでとう♡これからおねえちゃんと仲良く元気に育ってね♡



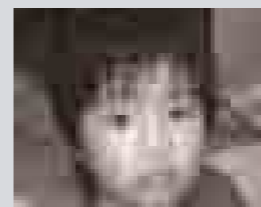
かわしま るい
川島 瑠唯ちゃん
H 19年5月23日生
(鶴田)

お誕生日おめでとう！！いつも笑顔で楽しく過ごそうネ。



さとう りあ
佐藤 璃愛ちゃん
H 21年5月18日生
(原田)

りいちゃん、1歳のお誕生日おめでとう♡これからたくさんきゅーんとさせてね♡大好きだよ♡♡♡



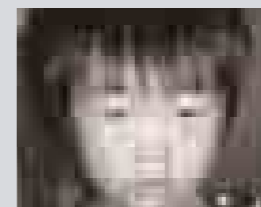
ふじわら ゆうと
藤原 悠翔ちゃん
H 19年5月15日生
(四郎丸)

3歳のお誕生日おめでとう！！ゆうと君の成長を見るのをみんなが楽しみにしているからね。



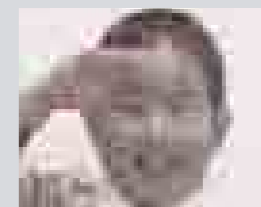
むらかみ こはる
村上 心春ちゃん
H 20年5月16日生
(金丸)

2歳のお誕生日おめでとう。口を開けば「イヤ！」の心春ちゃん、いつになればイヤイヤ期を卒業できるかな。



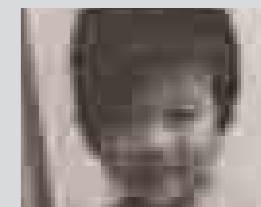
もりやま きらと
森山 煌斗ちゃん
H 19年5月30日生
(磯光)

3歳のお誕生日おめでとう！これからモチビわる煌斗でガンバレ！！



やすなが りくと
安永 陸人ちゃん
H 19年5月9日生
(金丸)

3歳のお誕生日おめでとう。お兄ちゃんと仲良く大きくなってね。



やました ごくう
山下 悟空ちゃん
H 19年5月16日生
(本城)

3歳のお誕生日おめでとう！これからも幼稚園のみんなど仲良く元気に育ってね♡もうすぐお兄ちゃんだね！

皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです

もっと市政情報

宮若市・宗像市・トヨタ九州連携協定

みやわか
M for More .Info

宗像市、トヨタ九州と緊密な連携から さらなる地域振興へ

●問い合わせ 本庁企画調整係 ☎ 32・0512

トヨタ九州がこの土地にあって良かったと思っただけのような、企業を目指していきま

トヨタ自動車九州株式会社の須藤誠一社長は、宮若市と宗像市との協定に強い意気込みを語ります。

これまで宮若市、宗像市、トヨタ自動車九州株式会社、トヨタ九州ウイング21で協定を結びました。

トヨタ自動車九州は、二年前に発生した世界同時不況の影響で、減産体制に入っ



今年も子どもたちにモノづくりの大切さや科学の楽しさを体験してもらう工作教室を行う予定です。また地域へのボランティア活動も積極的に行っています。

内では竹林の伐採や石炭記念館にあるアルコ二十二号の塗装などを行っています。このような地域貢献の取り組みを教育や環境保全、地域の観光推進といった分野にも広げていくことが協定の目的です。



協定後、握手を交わす（左から）谷井宗像市長、須藤社長、有吉宮若市長

みやわか
M for More .Info

(仮称)宮若スマートインターチェンジ設置工事による 市道全面通行止め

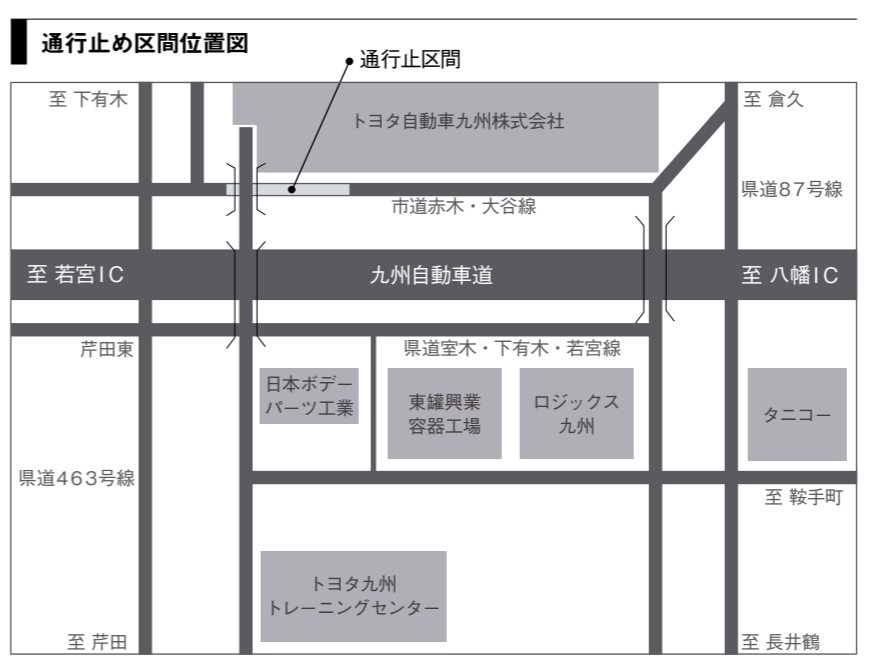
市道通行止め

●問い合わせ 本庁建設係 ☎ 32・0799

田工業団地内近くを走る九州自動車道にETC(自動料金收受システム)対応車専用インターチェンジ設置

●通行規制期間 5月10日から一年間程度

これは、県が推進している北部九州自動車百五十万台生産拠点プロジェクトの



一環で、今後も自動車関連工場が集積することによる沿道環境の悪化や交通安全に対する課題を解決するためです。

みやわか
M for More .Info

保育料基準額表の変更

子育て世帯の負担軽減へ 保育料基準額を変更しました

●問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎ 32・0517

平成22年度保育料基準額表(変更後)

階層	所得税額	3歳未満の児童の場合	3歳の児童の場合	4歳以上の児童の場合
第4-A階層	20,000円未満	23,510円	20,660円	20,660円
第4-B階層	20,000円以上 40,000円未満	28,500円	25,650円	25,650円
第5-A階層	40,000円以上 72,000円未満	35,380円	28,830円	25,930円
第5-B階層	72,000円以上 103,000円未満	42,270円	32,010円	26,220円
第6-A階層	103,000円以上 258,000円未満	50,110円	32,010円	26,220円
第6-B階層	258,000円以上 413,000円未満	57,950円	32,010円	26,220円

※表の金額は月額保育料となります。

平成22年度より子育て世帯の負担軽減を図るため、保育料基準額表の階層区分を次

のとおり変更しました。すでに、送付しております入所承諾書は新基準額表にて決定しています。

みやわか
M for More .Info

子ども手当

子ども手当の申請が 始まっています

●問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎ 32・0517
支所福祉グループ ☎ 52・1113

次 代の社会を担う子どもを健やかな育ちを社会全体で応援するために創設した制度が「子ども手当」です。

●対象 中学校修了まで(15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)

●金額 子ども一人につき月額一万三千元

●支払月 6月、10月、2月(それぞれの前月分までが振り込まれます)

●現在児童手当を受給している人は、6月に2・3月分が児童手当として、4・5月分を子ども手当として受け取るようになります。

●受付場所 ▼宮田地区 本庁児童母子福祉係 ▼若宮地区 支所福祉グループ

●申請期間 4月6日(仮)から9月30日(仮)まで、午前8時30分から午後5時15分(土日曜日、祝日を除く)

●持ってくる物 ▼印かん ▼請求者の健康被保険者証 ▼請求者の通帳(郵便局以外) ▼子どもと別居の場合、子どもの世帯全員

●請求者は子どものお父さん・お母さんのうち、家計の主たる生計者の方になります。

●公務員は所属庁が支給するため、勤務先で申請してください。

●4月1日現在で子ども手当該当者は、9月30日まで申請していただければ4月分からの手当を受給することができます。

●申請対象者には別途お知らせ通知をお送りしています。



詳しい内容については広報みやわか6月号でお伝えします。

みやわか M for More .Info 国民健康保険

国民健康保険高医療費市町村に準指定されました

●問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

国 民健康保険では、医療費が著しく高い市町村には、高医療費市町村として厚生労働大臣から指定を、それに準じる市町村は県から準指定を受け医療費適正化への取り組みが求められます。宮若市は国民健康保険の給付費などが全国平均を一定とした場合に一・一（地域での特別事情控除前一・二〇三）となり、準指定を受けました。そこで医療費適正化を推進するため、次の事業を重点的にを行います。

特定健診・特定保健指導の実施

生活習慣病（特に糖尿病）に着目した特定健康診査を行います。健診の結果で指導が必要な人に特定保健指導を行うこととなります。40歳から74歳までの国保加入者の人は、年に一度必ず受診する必要があります。

重複・多受診者への訪問指導

同月内に同じ診療科の医療機関に重複して受診している人、多数受診している人を対象に医療機関受診の

平成20年度1人当たりの医療費(全国平均は19年度の数値です)

	一般	退職	全体
宮若市(県内順位)	320,162円(21/60位)	421,665円(33/60位)	327,801円(22/60位)
県内最高	395,511円	661,272円	399,743円
県内最低	236,941円	307,907円	251,058円
福岡県平均	308,894円	430,175円	316,830円
全国平均	221,711円	408,597円	272,501円

みやわか M for More .Info 宮若市子育て支援センター

乗り降りも快適です 福祉バスが新しくなりました

●問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎ 32・0517

福祉バス貸与、出発式



キーを受けとる古野会長(左)。その後、生見地区へ出発した福祉バス。乗り降りが簡単にできるようにエアを使った装置で車高を調整する機能も付いています。

四十二人乗りのこの福祉バスは、月、水、金曜日に運行しています。

市 の社会福祉協議会の送迎に利用していた福祉バスが新しくなりました。平成5年にトヨタ自動車九州株式会社から寄贈を受けて活用してきましたが、十七年を経過したことから修繕費などを考慮し、購入したものです。

このバスの購入費には、道路特定財源の一般財源化によりできた「地域活力基盤創造交付金」や宮若市が合併したことにより活用できる「合併特例債」を充て謝辞を述べました。

有吉市長は、「年間十万人の皆さんが利用している社会福祉センター。交通弱者の皆さんを始め、多くの人々に利用していただきたいですね」と話すと、古野会長も「多くの市民の皆さんが利用できるようにしたいですね。大切に使います」と謝辞を述べました。

4月16日、社会福祉協議会前で福祉バスを市から貸与するための式典が行われました。有吉哲信市長から古野満男会長にキーが渡されました。

みやわか M for More .Info 福岡県安全・安心まちづくり団体事業補助金

地域防犯活動を応援します 安全・安心まちづくり団体事業補助金【福岡県版】

●問い合わせ 本庁防災安全係 ☎ 32・0511

安 全・安心まちづくりを進めていくためには、警察力の強化だけではなく、地域住民の皆さんが警察や行政、関係機関と連携し、一体となって自主的な防犯活動に積極的に取り組むことが重要です。

そこで福岡県では地域防犯活動を開始する団体に対して立ち上げを支援することなどにより、県内の地域防犯活動の拡大や定着を図り、地域防犯活動の一層の活性化をはかるために、安全・安心まちづくり団体への事業補助を行います。

市内事例として、白百合自治会や百合野自治会が、防犯パトロールを行う際に使用する反射板が入ったジャンパーなどの購入補助として活用した実績があります。地域の防犯活動に生かしていきませんか。

●内容 県内の地域防犯活動の一層の拡大充実を図るため、防犯活動を新たに開始する団体や活動を拡充して防犯活動に取り組む団体等に対して、活動開始時に要する経費のうち一部を補助します。

●募集時期 6月30日(日)まで

※申請への詳しい内容はお問い合わせください。

区分	内容
補助対象事業	地域防犯活動に取り組むにあたって、その活動開始時に要する経費 パトロール活動に必要な帽子やベスト等の資機材 防犯研修会の講師謝金 看板設置などの広報啓発費など
補助対象団体	地域防犯活動を開始しようとする団体や活動を充実し防犯活動に取り組む団体など(自主防犯グループ、自治会、PTA、ボランティア団体など)
補助限度額	100,000円

みやわか M for More .Info 宮若市安全・安心まちづくり活動団体補助金

地域防犯活動を応援します 安全・安心まちづくり活動団体補助金【宮若市版】

●問い合わせ 本庁防災安全係 ☎ 32・0511

宮 若市において、上記の福岡県と同様に安全・安心まちづくりを進めていくための補助金制度があります。

地域防犯活動の課題として活動ノウハウの不足やリーダーの不足、活動の立上げ時の諸経費の確保が困難などということが挙げられます。

そこで地域防犯活動団体の立ち上げや活動のレベルアップを促進していくことを目的に、安全・安心まちづくり活動団体補助金があります。地域の防災、防犯パトロールから啓発冊子などがありますので、ご確認ください。

●募集時期 6月30日(日)まで

区分	内容
補助対象事業	地域における防災・防犯パトロール活動 防災・防犯教室や講演会の開催 通学路における安全指導 防災・防犯広報作成など啓発活動 その他安全・安心まちづくりに関する自主的な活動など
補助対象経費	補助対象事業を実施するために要する経費。ただし、人件費、食糧費(活動時における飲料を除きます)、賞金、賞品に係る経費は除く。
補助限度額	50,000円

みやわか M for More .Info 赤十字水上安全法救助員養成講習

水の事故から命を守る 知識・技術を身につけよう

● 問い合わせ 日本赤十字社福岡県支部 ☎ 092・523・1172

- 講習内容 ▼赤十字救急法について
- ▼一次救命処置（実技・評価）
- ▼赤十字水上安全法について
- ▼水の事故防止
- ▼泳ぎの基本と自己保全
- ▼救助

講習日程・場所		
とき・受付期間	ところ	定員
6月3日(日)から6日(木)まで (受付締切=5月14日(金)まで)	福岡県立総合プール (福岡市)	70人
6月24日(日)から27日(木)まで (5月10日(日)から6月4日(金)まで)	文化記念プール (北九州市)	40人

水を活用して、健康の増進を図り、水の事故から生命を守るための知識や技術を身につけることを目的に講習会を行います。

- 応急手当
- ▼学科検定・実技検定
- 講師 日本赤十字社水上安全法指導員
- 受験資格 ▼満18歳以上の男女で講習に耐え得る体力と健康状態で心身ともに健康な人▼一つの泳ぎで三百m以上泳げる人▼全期間出席出来る人▼赤十字救急法基礎講習認定証をお持ちの人は、初日は免除となります(二日目からの参加となります)
- 受講料 無料(教材費二千円必要)
- 持ってくる物 ▼筆記用具▼水泳着▼着衣泳用上下の衣類▼実技が出来る服装▼昼食▼保険証(万一の怪我に備えて持ってきてください)▼その他各自で必要なもの。
- 申込方法 往復ハガキに受講希望会場、名前、生年月日、住所、職業、連絡先(携帯電話)を往信裏面に明記し、復信表面には、自分の住所氏名を明記し、申し込みください。
- 締め切り当日の消印有効ですが、申し込みが定員を超えた場合は、締め切り後に抽選し、受講の可否を返送します。

みやわか M for More .Info 次世代を担う青少年育成事業

生きる力を培う野外学習 参加者募集

● 問い合わせ 福岡県青少年育成県民会議 ☎ 092・432・7110

- 「試」 そう「経験」につけよう「自信」、見つめよう「未来」を」テーマに、バーチャルリアリティでは味わえない、大自然の中の野外生活体験を通して、困難に立ち向かう勇氣と忍耐力等を養うとともに困難を克服する感動と達成感を体験すること。
- 異年齢交流を通して協調性、自立性、創造性を育むこと。阿蘇青少年交流の家で沢登りやナイト・俳句などを通じて、青少年の心の豊かさや、生きる力を培い、21世紀を担う青少年を育てることを目的としています。
- とき 8月4日(日)から8日(木)まで(4泊5日)
- 研修地 国立阿蘇青少年交流の家(熊本県)
- 事前説明会 ▼とき 7月11日(日)午後1時30分から午後5時まで▼ところ 福岡県立社会教育総合センター
- 参加資格 小学校五・六年生、中学校一から三年生の男女六十四人(事前説明会や本学習の全日程に参加出来る人)
- 募集期間 5月31日(日)まで(必着)
- 定員をこえた場合は抽選

研修日程	
とき	学習内容
8月4日(日)	入所式、オリエンテーション、班旗作成、野外炊飯など
8月5日(日)	沢登り、野外ゲーム、ナイト・ハイク、野外炊飯など
8月6日(月)	アウトドアクッキング、記念品作りI、キャンプファイヤーの出し物練習、野外炊飯など
8月7日(火)	登山、記念品作りII、キャンプファイヤー、野外炊飯など
8月8日(水)	退所式、仙酔峡インフォメーションセンター見学、感想文作成など

みやわか M for More .Info 後期高齢者医療保険制度

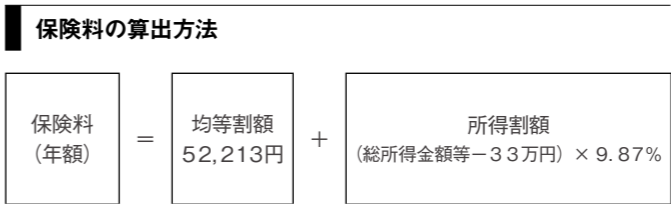
後期高齢者医療制度 保険料の改正

● 問い合わせ 本庁市民税係 ☎ 32・0513

保険料		
	平成22・23年度	増減
均等割額	52,213円	1,278円増
所得割率	9.87%	0.63ポイント増
賦課限度額	50万円	増減なし

後期高齢者医療制度の保険料率は二年に一度改正することとなっていることから制度開始以来、初めて改正を行いました。医療費は、被保険者が病院などで支払う「自己負担額」と保険から給付される「医療給付費」で構成されています。この「医療給付費」のうち、約5割を税金で、約4割を後期高齢者支援金(現役世代の保険料)で負担し、残りの約1割を被保険者全員の保険料で負担します。その結果、平成22年度と平成23年度の所得割率と均等割額は次の表のとおりとなります。

平成22年度の保険料軽減措置
このような保険料の算出方法により年額の保険料が決定しますが、世帯の所得の状況などに応じて、保険料の軽減措置が行われます。軽減の割合などについては次



注1「総所得金額等」とは、前年中の「公的年金等収入-公的年金等控除」、「給与収入-給与所得控除」、「事業収入-必要経費」などの合計額で、各種所得控除前の金額です。

均等割額の軽減

	軽減後の均等割額	同一世帯内の被保険者や世帯主の軽減対象所得金額の合計額(注2)
9割軽減	5,221円	33万円(基礎控除額)以下で被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他の所得がないこと
8.5割軽減	7,831円(注1)	33万円(基礎控除額)以下
5割軽減	26,106円	33万円(基礎控除額)+24万5千円×被保険者(世帯主を除く)の数以下
2割軽減	41,770円	33万円(基礎控除額)+35万×被保険者の数以下

※「世帯」とは、4月1日時点の世帯(年度途中で75歳になる人、県外から転入された人などはその時点)が基準となります。
※注1 原則は「7割軽減」ですが、平成22年度も特別措置により「八・五割軽減」に拡充されます。
※注2 「軽減対象所得金額」と

後期高齢者医療制度に加入する前日までに、被用者保険(国民健康保険・国民健康保険組合は該当しません)の被扶養者であった人の保険料の均等割額は9割軽減となります。(所得割額は、かかりません)
※詳しくは、7月に送付予定の「平成22年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」をご覧ください。

所得割額の軽減

5割軽減	総所得金額等から基礎控除額(33万円)を引いた額が58万円以下の人(公的年金収入のみの場合、211万円以下の人)
------	--

の表のとおりです。

は、基本的には総所得金額等と同じですが、公的年金等収入の場合、「公的年金等収入-公的年金等控除-十五万円」となるなど、例外があります。

宮若いいきいきスポーツクラブ5月事業参加者募集

中央公民館にある申込用紙に必要事項を記入し、5月10日までに参加料を添えてお申し込みください。事業について詳しいことはいきいきスポーツクラブ事務局☎34・7650や本庁スポーツ振興係☎32・0123にご連絡ください。

キャッチフレーズは「いつでも・どこでも・だれでも」

事業名	とき・ところ	内容	参加費
いきいきスポーツタイム ●対象 日曜日のひととき、いろいろなスポーツを楽しみたい人	●とき 毎週日曜日、午後6時から9時30分まで ●ところ B&G体育館	卓球、バドミントン、ビーチボールバレー、カローリング、スポーツチャンバラなど参加者が話し合っており、いろいろなスポーツを楽しんでいます。	●会員 保険料 ●会員外 ▷小中学生=1,000円▷成人=2,000円（保険料を含みます）
いきいきソフトテニス ●対象 健康作りのために運動を始めたいと考えている人。ソフトテニスを始めたいと思っている人	毎月第2・4土曜日、午前9時から正午まで ●ところ B&Gテニスコート	昨年ソフトテニス教室に参加して初心者の方もやっています。心も体もリフレッシュできます。	会員、会員外を問わず月額300円 ※参加申し込みは常時会場で行っています。
いきいき卓球教室 ●対象 健康作りのために運動を始めたいと考えている人。卓球を始めたいと思っている人	●とき 5月10日(日)・17日(日)・24日(日)・31日(日)・6月7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)、午後7時30分から9時30分まで ●ところ B&G体育館	初めての人でも基本から指導します。8日間の教室が終わった後、さらに続けたい人は2つの卓球クラブに参加することができます。	●会員 小学生=無料 成人=200円 保険未加入者=プラス600円 ●会員外 ▷小中学生=800円▷成人=1,000円（保険料を含みます）
いきいき健康体操教室 ●対象 健康づくり・体力維持を心がけている人	●とき 5月13日(日)、午後2時から3時まで ●ところ B&G体育館	伊賀春乃さん（フリーインストラクター）からエアロビクス・リズム体操・ストレッチ・筋力を高めるトレーニングなどの指導を受けます。	●会員 200円 ●会員外 500円
いきいきウォーキングI ●対象 健康づくり・体力維持を心がけている人。またはこれを機会に散歩を始めようという人	●とき 5月16日(日)、午前9時から正午まで ●ところ 犬鳴ダム周回道路	新緑の薫る犬鳴ダム周回道路を歩きます。若葉のエネルギーをもらい、心身ともにリフレッシュできることは間違いありません。	会員、会員外を問わず1,000円



平成22年度宮若市高齢者大学受講生募集

●問い合わせ 本庁社会教育・公民館係☎32・0123

- 受講資格** 60歳以上の市内在住の人で、全期間受講できる健康な人。
- 募集人員** 150人程度
- 学習期間** 6月17日(日)から平成23年3月3日(日)まで
- 受講料** 7月から2月まで毎月500円（その他社会見学、実習教材費などの一部は受講生の負担）
- 学習内容** 希望選択の専門講座（月2回木曜日）で編成し、10月には、社会見学を行います。専門講座（選択）開催曜日は原則木曜日です。
- ゆっくり体操講座**（おおむね70歳以上）▷定員=40人▷講師=川崎政子さん▷時間=午前10時から正午まで▷ところ=マリーホール宮田
- しっかり体操講座**（おおむね60歳代）▷定員=40人▷講師=川崎政子さん▷時間=午後1時から3時まで▷ところ=マリーホール宮田
- 料理講座** ▷定員=25人▷講師=古賀聖子さん▷時間=正午から2時まで▷ところ=中央公民館調理実習室
- パソコン講座** ▷定員=19人▷講師=中井威さん▷時間=午後1時から3時まで▷ところ=中央公民館視聴覚室
- 民謡講座** ▷定員=20人▷講師=藤本秀生次さん▷時間=午後1時から3時まで▷ところ=マリーホール宮田
- 開講式** 6月17日(日)、午前10時から
- 申込期間** 5月6日(日)から31日(日)までに宮若市中央公民館や中央公民館若宮分館）にある申込書を提出してください。（申込多数の場合は抽選）
※受講決定者のみに案内のハガキを送付します。



みやわか M for More Info

基礎学力向上へ サタデー・ピア・スクール開講

平成22年度「サタデー・ピア・スクール」

●問い合わせ 本庁学校教育係☎32・1007

サタデー・ピア・スクール日程表

1学期	2学期	3学期
5月22日(日) (開校式) 6月12日(日) 26日(日) 7月10日(日)	9月11日(日) 25日(日) 10月9日(日) 23日(日) 11月13日(日) 27日(日) 12月11日(日)	平成23年1月8日(日) 22日(日) 2月12日(日) 26日(日) (開校式)

※期間は5月から翌年2月までの年間15回です。
※原則として15回参加できるようにしてください。



みやわか M for More Info

住まいにお困りの人に朗報です 市営・県営住宅入居者募集

市営住宅空家入居者募集

●問い合わせ 本庁住宅管理係☎32・0955
筑豊県営住宅管理事務所☎0948・21・3232

- 市営住宅入居者募集**
- 受付期間 5月6日(日)から14日(金)まで
- 申込書配布場所 ▼本庁住宅管理係▼支所市民グループ
- 募集団地 ▼新笠松団地
Ⅱ二戸・単身可
- ▼和の里団地Ⅱ一戸
▼矢萩団地Ⅱ一戸
▼あけぼの団地Ⅱ一戸
▼陽の浦団地Ⅱ一戸
▼新成団地Ⅱ二戸
▼乙野団地Ⅱ三戸・内二戸
単身可
- ※募集団地や戸数については、災害発生などで変更になることがあります。ご了承ください。
- 申込資格 ①Ⅱ市内に住んでいるか、勤めている所がある人
②Ⅱ同居している親族がある人、同居しようとしている親族がある人（単身の申し込みの場合は、①、③、④の条件を満たし、独立した生計を営むことのできる人。（常時の介護を必要とする高齢者、身体障害者などであっても、居室において必要な介護を受けられる人を含みます。）ただし、床面積四十平方メートル以下の住宅に限りません）
③Ⅱ現に住宅に困っている人
④Ⅱ申し込み者と同居親族の総所得が月額十五万八千円以下である人。（申し込み者が老人などである場合は、総所得が月額二十一万四千円以下の人です）
⑤Ⅱ申し込み者や同居親族が暴力団員でない人
- 公開抽選会 6月下旬(予定)
- 県営住宅入居者募集**
- 受付期間 6月1日(日)から9日(日)まで
- 募集団地 県内に所在する県営住宅
- ※募集対象団地、募集戸数などの詳細については募集案内書に掲載しています。筑豊県営住宅管理事務所へお問い合わせください。
- 申込書配布場所 ▼本庁住宅管理係▼支所市民グループ



平成22年度の市営住宅と県営住宅の募集を次のとおり行います。

を必要とする高齢者、身体障害者などであっても、居室において必要な介護を受けられる人を含みます。ただし、床面積四十平方メートル以下の住宅に限りません）



総合健診【特定健診・がん検診】

"General medical examination"

種類	対象者	検査方法	検診料	
特定健診	40歳から74歳までの 宮若市国民健康保険加入者	問診、身体測定、 血圧測定、血液検査など	500円	
健康診断	18歳から39歳までの男女及び、 40歳以上で医療保険未加入者	問診、身体測定、 血圧測定、血液検査など	500円	生活保護受給者は 無料です
肝炎ウイルス検査	40歳以上の男女 過去に当該検査を受けたことがない人	問診、血液検査など	700円	生活保護受給者、 非課税世帯、 70歳以上は 無料です
胃がん検診	18歳以上の男女	問診、胃部X線検査 (バリウムを飲みます)	500円	
大腸がん検診		問診、便潜血検査 (事前に送るキットで便をとります)	300円	
肺がん検診		問診、胸部X線検査など	100円	
子宮がん検診	18歳以上の女性	問診、子宮頸部の細胞診 (子宮の粘膜から細胞をとります)	400円	
乳がん検診	18歳以上の女性 (視触診のみ)	問診、視触診など ※40歳以上の人は マンモグラフィもあります	視触診 100円	
	40歳以上の女性 (視触診とマンモグラフィ)		マンモグラフィ 400円	

右の円グラフは平成21年度に宮若市で行ったがん検診の受診結果です。

現在、日本人の2人に1人が生涯のうちがんにかかり、3人に1人ががんで亡くなるという状況にあります。宮若市のがん検診でも、毎年数人ががんが発見され、治療へとつながっています。

がんは早期であれば治るものが増えてきています。定期的な検診受診が早期発見の鍵になります。

宮若市では、昨年度より特定健診とがん検診を1日で受診できるようにした総合健診を行っています。特定健診では、

生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームを発見するための検査を行います。生活習慣病は気づかぬうちに進行し、生涯に渡る治療が必要となります。また、がんも治療には長い時間と高額な医療費がかかります。

これらのことを防ぐためには、病気にならないよう予防することが大切です。自分の健康を過信せず、きちんと健診を受診しましょう。

宮若市で行う総合健診の項目は上の表のとおりです。

- 6月の受診日 6月29日(金)、30日(土)
▷ところ=保健センターパレット▷申込

期間=5月17日(金)から21日(金)まで

- 7月の受診日 7月23日(金)、24日(土)
▷ところ=保健センターパレット▷申込
期間=6月7日(金)から11日(金)まで

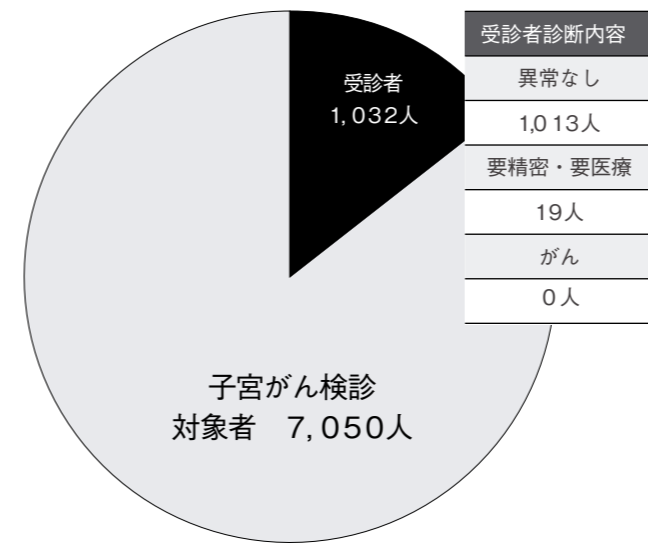
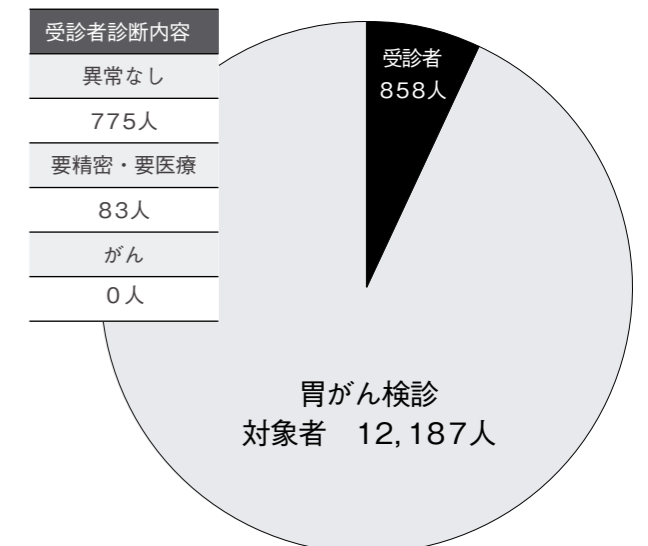
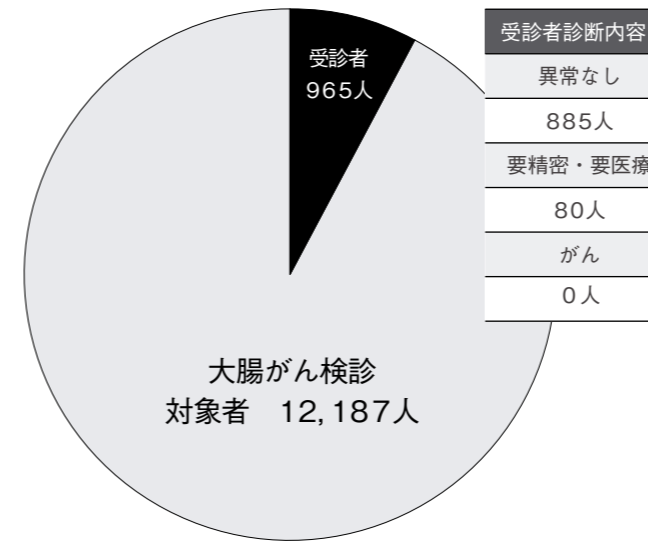
- 8月の受診日 8月29日(金)、30日(土)
▷ところ=マリーホール宮田▷申込
期間=7月12日(金)から16日(金)まで

- 問い合わせ 保健センターパレット ☎ 55・6000

平成22年度は年間を通して18回実施予定です。対象者や検診料については、広報みやわか3月号と一緒にお配りした平成22年度日程表をご確認ください。

中央公民館前	若宮商工会館前	パレット	パレット、若宮商工会館、中央公民館前
午前9時20分発	9時30分発	9時35分着	随時運行

※ 健診当日は送迎バスを運行します。利用する人は予約が必要です。前日までにご連絡ください。

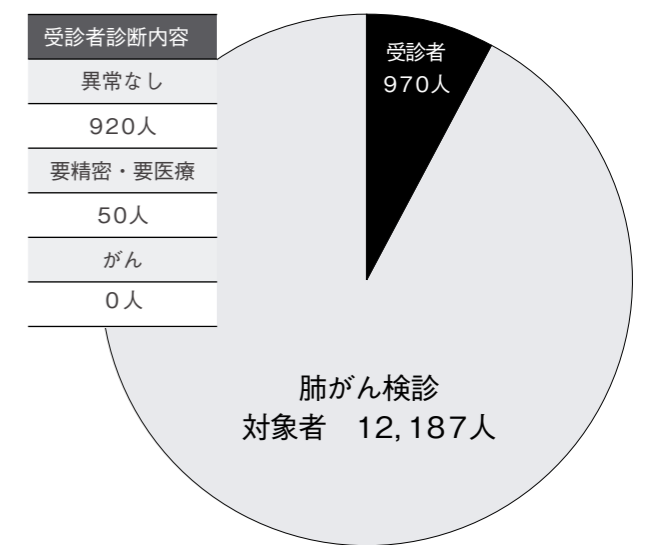
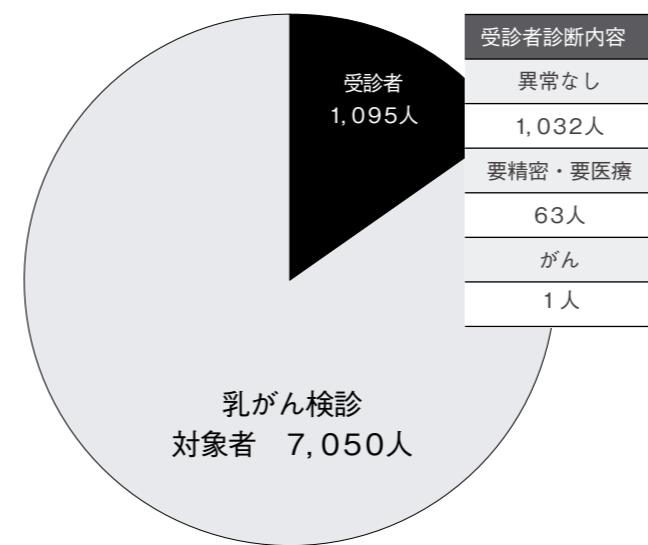


平成21年度がん検診受診結果

検診から見える健康のバロメータ



がんは、食生活や喫煙などのライフスタイルに影響を受けるため、日常生活に気を配ることが大切です。定期的ながん検診を受け、早期発見・早期治療につなげることで早い発見ができ、治療率が高くなります。



男子のための恋愛検定

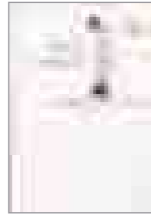
伏見憲明著、理論社



誰にも聞くことができない恋愛の不思議。恋に悩めるすべての男の子におくる、オススメの1冊です。

お父さん、こっちを向いて！

上村 順子著、エクスマレッジ



あなたは家庭でどんなお父さんですか？本書では、お父さん1人ひとりが自分自身を見つめなおすきっかけを与えてくれます。

弁当

コウケンテツ著、講談社



最近よく聞く「弁当男子」。自作のお弁当を持って、大切な人と出掛けてみてはどうでしょうか。愛が深まること請け合いです。

キレイに撮りたい！

久門 易著、技術評論社



GWの思い出に、きれいな写真を残しませんか？カメラにも詳しくなって、奥様やお子様から「お父さんかっこいい」と言われましょう！

New Books Coming up

5月5日は端午の節句。
この日の主役はやっぱり男の子ですね。
ということで、今回は「男の子」に注目して本を集めてみました。

THE SUIT スーツの教科書

中村達也監修、学習研究社



スーツは大人の男の必需品。スーツを着ると男性はかっこよく見えます。スーツの着こなしかからお手入れまでを伝授してくれる1冊です。

クールな男は長生きできない

川嶋 朗著、オレンジページ



最近、頭痛がしたり、体がだるかったりしませんか？実はその原因は「冷え」かも。男性に増えている「隠れ冷え」。あなたはどうですか？

オトーさんという男

益田ミリ著、光文社



娘から見た「父親」を赤裸々に書いたコミックエッセイ。自然と自分の父親と重ねてしまします。読み終わると会いたくなるかもしれません。

レジェンド 伝説の男 白洲次郎

北 康利著、朝日新聞社



世間の常識に流されず、自分なりの確固たる美学を持って生きた熱い男、白洲次郎の魅力が詰まった1冊です。

三匹のおっさん

有川 浩著、文藝春秋



かつての「三匹の悪ガキ」も今では「アラ還」の立派なおっさん。退職後、3人が始めたのは施設自警団。三匹のおっさんが町を守る！

ぼくは赤ちゃんがほしいの

シャーロット・ソルトウ文、童話屋



ウィリアムが今一番ほしいものは「人形」。男の子が人形遊びなんておかしいかな。でも、ウィリアムは男の子として人形がほしいんです。

*表紙画像使用許諾済

●5月の休館日 3日～5日、10日、16日、24日、27日、31日

「自分史をつくろう」サークル講座を開講

全十回のサークル講座

●問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123、図書館準備室 ☎32・0710



今回募集する講座は、戦前・戦後を生き抜いて現在を築いてこられた高齢者のかけがえのない個人史を、お互いに自身の声で聞き語り、それをつづりあつて社会的な財産として残していこうとするサークル活動です。

昭和二十五年から三十五年にかけて、アメリカの精神科医ロバート・バトラーは、人生を振り返り「回想すること」は、高齢者にとって現在および将来を生きるために大きな意味があると「回想法」を提唱しました。

思い出を聞き語り、つづりあうこの講座は、高齢者の生活の質を高め、ある時には治療的にも意味を持つとされる「回想法」と接点があると思います。楽しみながら自分史を作っていくませんか。

●ところ 中央公民館二階学習室

日程	内容(午後1時30分～4時30分)
5月27日(木)	回想法について(講演)
6月25日(金)	誕生から子ども時代・家族・遊び
7月30日(金)	学業(小学生から高校生・受験)
8月27日(金)	戦争・疎開
9月24日(金)	仕事・結婚・子育て
10月29日(金)	中間発表会
11月26日(金)	正月・お祭り・お盆
平成23年1月28日(金)	晴れ着・ダンス・乗り物・映画
平成23年2月25日(金)	植木・草花・ペット・病気・健康法
平成23年3月25日(金)	最終発表会

* 毎回のテーマに関して、写真とか思い出の品をご持参いただくと話がはずみます。

- 対象 概ね60歳以上の二人一組(在住は市内、市外を問いません)
- 申込方法 電話や直接中央公民館図書室で申し込んでください。(二人での申し込みは、事務局で組み合わせます)
- 定員 二十人(先着順で)
- 参加費 無料(講座に必要な道具などはそれぞれでご用意ください)
- 講師 中村智恵さん(介護福祉士)、初回のみ
- 問い合わせ 本庁社会教育課 ☎32・0123
- 定員になり次第締め切ります)



6月のおはなし会

6月5日(木)、午後2時から中央公民館児童室でおはなし会を行います。おはなし会に参加すると、シールがもらえます。参加してシールを集めてね。

第8回宮田隣りんまつり



午前中には、子どもたちによる学習発表会が行われました。また地域の皆さんの手作りにおでんなどが振る舞われるなど。アットホームな雰囲気の中で交流を深めました。

きるイベントがたくさん用意されています。今後も各隣保館を拠点に、地域福祉向上の取り組みを進めていきます。

3月28日、宮田隣保館で隣りんまつりが行われました。今年で8回目となる地域と一緒にあったお祭り。会場にはたくさんのお店が出店し、なごやかな雰囲気の交流を重めました。民舞やビンゴゲーム、もちまきなどみんなで参加できるイベントがたくさん用意されています。今後も各隣保館を拠点に、地域福祉向上の取り組みを進めていきます。

RS 1人の思いが車いすになりました

宮田北小学校とハローディが白寿園に車いすを寄贈

児童の思いに、株式会社ハローディのサポートがあり、実現できました。直方店ストアマネージャーの明石賢一さんも子どもたちの思いが実現したことに喜びもひとしおでした。



まりました。六年生となり、全校児童にも呼びかけプルトップを集め、車いすを贈呈するまでとなりました。戸畑さんは、二二年間の思いが実現できて本当によかったです」と学校が一つになって取り組んだ達成感に笑顔を見せてくれました。

3月26日、白寿園で宮田北小学校六年生が車いすの贈呈式が行われました。取り組みは五年生の時、戸畑葵子さんの思いから始まりました。

RS 丹精込めた「自立」への思い

若宮園を含む県内6施設から生まれた焼酎「自立」



4月2日には、有吉哲信市長を表敬訪問し、焼酎「自立」の完成を報告。「たくさんの思いが詰まった焼酎が売れるといいですね」と激励しました。

一本千二百六十円で販売している焼酎「自立」。障害者就労への新たな一歩として期待されます。

若宮園を含む県内六施設が栽培したさつまいも「ジョイホワイト」と宮若産のお米をブレンドして完成した本格芋焼酎「自立」。障害がある人の働く場づくりや農地の有効利用、そして焼酎づくりで出会った人々の交流の輪など、多くの人の夢や思いがこめられています。



ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人は、本庁秘書広報係(☎32・0511)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

RS テーマは「人のつながりとまちづくり」

劇団宮若レインボーカンパニー第4回定期公演、「ミュージカル ようこそほえみシティへ！」

今回で四回目の定期公演となる劇団宮若レインボーカンパニー。今回のテーマは人とのつながりとまちづくり。宮若市に引っ越しをしてきたある家族は、そこで暮らす人たちがあいさつや笑顔がないことに不安を感じていました。そこに現れた「花園フラワーズ」。四人グループの彼女たちは住民に声をかけをする「ちよこつと運動」を行っていました。その活動に賛同した家族も参加します。そんなときにある事件が起こり、人々はそのなかかわり合いが重要であることを痛切に感じます。そこからまちにたくさんの難題がおそってきますが、花園フラワーズと家族はコミュニティの大切さに気づきながらまちも一緒に変わろうとするのです。その結末は...。総勢二十七人でお贈りする「ミュージカル、ようこそほえみシティへ」。花組と星組の二回公演でお届けします。チケットも好評発売中です。ご近所やお友だちとお誘い合わせの上、定期公演に足を運んでみませんか。お待ちしております。

定期公演情報



団員 清水祐作さん

今回はミュージカルを通して今ここに住む宮若市民の皆さんにメッセージを届けたいと思います。団員数は少ないですが一人ひとりがそれぞれの役を持っていますので見応えは十分にあると思います。楽しみにしてください。



- 公演日 5月9日(日)
- 会場 宮田文化センター
- 花組 午前10時30分開場、11時開演
- 星組 午後2時30分開場、3時開演
- 入場料 500円(全席自由)
- 問い合わせ 劇団事務局 ☎090・3326・5784
- ※ 5月8日(土)テレビ東京で午後7時から放送される「きらり九州」に宮若市が登場します。レインボーカンパニーも出演! 公演直前になりますのでぜひご覧ください。



練習も本番が近づくにつれ熱気をおびてきます。踊りだけでなく歌唱力もミュージカルの重要な要素です。

募集
invite information

**福岡県海外戦没者
慰霊巡拝団員募集**

先の大戦で本県出身戦没者を追悼するため慰霊巡拝団員を募集します。

- 中国（雲南地域）▷とき=7月27日㊟から8月2日㊟まで▷定員=15人
- ミャンマー ▷とき=11月9日㊟から16日㊟まで▷定員=15人
- 申込期限 5月31日㊟まで
- 申込み・問い合わせ（財）福岡県遺族連合会 ☎092・761・0012

**フォトクラブ彩雲写真展を
行います**

- とき 5月22日㊟から29日㊟まで、午前10時から午後4時まで（期間中は土日も行います）
- ところ 若宮商工会館
- 問い合わせ 若宮商工会館 ☎52・0640

**宮若市ビーチボールバレー大会
出場チーム募集**

- とき 6月13日㊟、午前8時30分集合、9時開会式
- ところ 宮田B&G海洋センター、旧鞍手商業高校、宮田中学校（応募状況により変更の場合が有り）
- 参加資格 市内在住、在勤の人
- チーム編成 1チーム4人以上
- 募集種目 成人男子の部、成人女子の部、成人男女混合の部（成人男女各2人）、親子の部（成人男女各1人、小学生2人）
- 締切 5月21日㊟、午後5時まで
- 申込方法 希望者には申込用紙をファクスで送付します。電話による申し込みはできません。
- ※ 6月3日㊟、午後7時より中央公民館で代表者会議を行います。欠席する場合は、代理者が出席してください
- 問い合わせ 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

**宮若ほたる祭
山里のほたとりめぐりツアー**



宮若のほたる観賞と味めぐりをセットにしたツアーです。山里の小川にはカジカが鳴き、ほたるが乱舞してお出迎え。観光ガイドによる案内と、まちの駅おすすめの食事どころでの特別メニューに舌つづみを打ちながら宮若市の魅力を満喫しませんか。

- とき 5月28日㊟から6月4日㊟まで、午後6時から9時まで
- ところ 大人=3,000円、小学生以下1,500円（食事をしない乳幼児のみ無料）
- 問い合わせ まちの駅「心の中の家駅」アーダニン ☎52・3388

**シャンソン歌手古野賀代さん
チャリティーコンサート**

女性の地位向上と人権保護活動を行っている国際ソロプチミスト宮若がチャリティーコンサートを行います。

- とき 5月29日㊟、午後6時開場、6時30分開演
- ところ 宮田文化センター
- 入場料 2,000円
- 出演者 古野賀代さん（シャンソン歌手）、櫻井宏次さん（シンガーソングライター）
- 問い合わせ 大地の翼 ☎33・4700

**力作ぞろいです
さつき花季展示会**

今年で31回目となるさつき花季展示会。即売会なども行われますので、お気軽に足を運んでみませんか。

- とき 5月29日㊟から31日㊟まで、午前8時30分から午後6時まで（最終日は4時まで）
- ところ マリーホール宮田
- 問い合わせ 宮田さつき愛好会 ☎32・8501

その他
others information

**福岡県肢体不自由児
療育キャンプ**

今年度も福岡県肢体不自由児療育キャンプを行います。

- ▶ **進行性筋萎縮症児のキャンプ**
- 対象者 進行性筋萎縮症児と保護者
- とき 7月24日㊟・25日㊟
- ところ 千石の郷（福岡市）
- 募集人員 30人
- ▶ **海のキャンプ**
- 対象者 小学校3年生から中学校3年生の在宅肢体不自由児
- とき 8月10日㊟から12日㊟まで
- ところ 福岡県立少年自然の家「玄海の家」（宗像市神湊）
- 募集人員 50人
- ▶ **山のキャンプ**
- 対象者 小学校3年生から中学校3年生まで在宅肢体不自由児
- とき 8月25日㊟から27日㊟まで
- ところ やすらぎ荘（筑前町）
- 募集人員 30人
- 申込期間 5月6日㊟から20日㊟まで
- 問い合わせ 福岡県肢体不自由児協会 ☎092・643・3264

**田畑を荒らす
イノシシの駆除を行います**

宮若市猟友会がイノシシの駆除を行います。山の中では猟銃を使用しますので、山に入る際には目立つ明るい色の服を着たり、携帯ラジオを鳴らすなどの対策を心掛けてください。

民家の近くでは猟銃を使用しません。わなをしかける事がありますのでご注意ください。

- 区域 市内全体
- 期間 5月1日㊟から7月31日㊟まで
- 駆除実施者 宮若市猟友会
- 駆除方法 猟銃・箱わな
- 問い合わせ 本庁農業振興係 ☎32・0518

**5月11日から6月10日までは
春の遠賀川一斉清掃月間**

市ではきれいな川をとりもどし、良好な水環境の保全に努めるため、市民・企業・行政が協働で取り組む河川清掃活動を行います。

- とき 5月29日㊟
- ※ 集合場所や時間についてはお問い合わせください。
- 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎32・0516

**後期高齢者医療被保険者証の
更新時期です**

現在の保険証の有効期限は7月31日までです。8月1日から使える新しい保険証は、7月下旬に市役所から郵送します。古い保険証は自分で処分してください。

- 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎32・4004

**「地球はね 笑顔が つまった
星なんだ」
5月5日から児童福祉週間です**

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間は「児童福祉週間」です。子どもたちが健やかに育つための環境について考えてみませんか。

- 問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517

若宮企業交流会三九会、チャリティー収益金寄贈

若宮地区の誘致企業で構成する若宮企業交流会三九会。現在26社でさまざまな取り組みを行っています。

4月9日、有吉哲信市長を表敬訪問し、昨年11月と3月にチャリティゴルフ大会を行った収益金を寄贈しました。

今年度から会長となった西日本油機の工場長森和夫さんは、「地域貢献に活用してください」と、有吉市長に手渡しました。

宮若市ではこの収益金を市内6カ所にある学童保育所の運営に活用していきたいと考えています。

**民生委員・児童委員の日
講演会**

5月12日から18日までの1週間は民生委員・児童委員の活動を地域の皆さんに知っていただくための「活動強化週間」となっています。

- 今年度は次のとおり講演会を行います。
- とき 5月12日㊟、午後1時受付、1時30分開演
- ところ マリーホール宮田
- 演題 「遺品整理屋が見た、孤立死の現状」
- 講師 吉田太一さん（キーパーズ有限会社代表取締役）
- 問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎32・0517、支所福祉グループ ☎52・1113

**民生委員・児童委員さんが
委嘱されました**

4月1日より、3人の民生委員・児童委員さんが厚生労働大臣より委嘱されましたので紹介します。

- 民生委員・児童委員 ▷安田テルヨさん=龍徳川西地区▷神谷清美さん=上有木地区
- 主任児童委員 ▷友安隆雄さん=宮田中学校区
- 問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎32・0517、支所福祉グループ ☎52・1113



6月 保健行事カレンダー

※ 会場はすべて保健センターパレットとなります

- 1日 ㊟** : 12カ月児健診
受付は午後1時~1時15分
- 4日 ㊟** : 4カ月児健診
受付は午後1時30分~1時45分
- 2日 ㊟** : すくすく相談
受付は午前10時~11時
- 3日 ㊟** : にこにこ運動教室
体力測定コース（要予約）
午前10時~正午
健康運動コース
午後1時~2時
- 7日 ㊟** : ベビーマッサージ教室（要予約）
午前10時~10時50分
午前11時~11時50分
- 8日 ㊟** : ポリオ予防接種
受付は午後1時15分から2時15分まで
- 9日 ㊟** : かみかみ教室
午前10時~正午
- 10日 ㊟** : 3歳児健診
受付は午後1時から1時30分
- 15日 ㊟** : 12カ月児健診
受付は午後1時~1時15分
- 7日 ㊟** : 7カ月児健診
受付は午後1時30分~1時45分
- 17日 ㊟** : にこにこ運動教室
健康運動コース
午後1時~2時
体力測定コース（要予約）
午後6時~8時
- 22日 ㊟** : 離乳食教室（前期・要予約）
午前10時~正午

妊娠がわかったら母子手帳を

医療機関で発行する妊娠届出書を保健センターパレットに持ってきてください。

- 交付時間 平日の午前8時30分から午後5時15分まで（木曜日は午後8時まで）



納期
tax・premium information

今月の納期 (5月)

- 国民健康保険税 普通徴収 第2期
 - 軽自動車税 全期
 - 納期限 5月31日
 - 口座振替日 5月25日
- 納期限内に納付しない場合、20日以内に督促状を発送します。その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。
- また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利4.3%、以降14.6%)
- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

自動車税は納期限内に納めましょう

自動車税は、毎年4月1日現在で自動車所有している人に課税します。自動車税は指定のコンビニエンスストアでも納税できます。また、クレジットカードによる納税もできます。

取り扱いのできるコンビニエンスストアやクレジットカードに関する取り扱いは、5月初旬にお送りする納税通知書をご覧ください。

- 問い合わせ 福岡県飯塚・直方県税事務所収税第2課自動車税係 ☎23・4111

商品中古軽自動車などの軽自動車税課税免除

中古車販売業者の人が商品として所有し、展示している中古車の軽自動車税の課税免除を行います。対象となるのは、古物商の許可を受けた販売業者が所有する軽自動車などで、免除を受けるには申請が必要です。

- 申請期間 5月7日(金)から31日(日)まで
- 申請方法 申請書に古物商許可証の写しと納付通知書兼領収証書を添付して提出してください。
- 問い合わせ 本庁市民税係 ☎32・0513

軽自動車税の減免

- 減免の対象車両 ▷障害者が所有している軽自動車▷障害者のために使用する軽自動車で一定の要件を満たすもの▷障害者の利用のために改造した軽自動車▷公益のために直接専用する軽自動車
 - 必要書類 ▷申請書▷印かん▷身体障害者、戦傷病者、療育、精神障害者保健福祉手帳のうち該当するもの▷運転免許証▷自動車検査証
- * 障害の程度により、対象にならない場合があります。
- 申請期限 5月24日(日)
 - 問い合わせ 本庁市民税係 ☎32・0513

相談
consult information

テーマは住民の暮らしと財産 行政書士による無料相談



- 相続や遺言などの相談に応じます。
- とき 5月23日(日)、午後1時から午後4時まで
 - ところ 中央公民館第1会議室
 - 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

行政相談員による無料相談会

- 奇数月の第3水曜日に行政相談員による相談会を行っています。行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続きについてお気軽にご相談ください。
- とき 5月19日(日)、午前10時から午後3時まで
 - ところ 中央公民館2階和室、中央公民館若宮分館2階和室
 - 相談内容 登記、人権、税金、年金、保険、消費者問題など
 - 問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・0511

憲法週間記念 無料法律相談会

- 5月1日から7日までの憲法週間を記念して、次のとおり無料法律相談会を行います。
- とき 5月10日(日)、午後1時から午後4時まで
 - ところ 飯塚法律相談センター
 - 問い合わせ 飯塚法律相談センター ☎32・0511

人権擁護委員の日 特別人権相談

- 相談は無料で、秘密厳守します。お気軽にご相談ください。
- とき 6月1日(日)、午前10時から午後3時まで
 - ところ 中央公民館学習室、若宮総合支所
 - 相談内容 家庭内のもめ事や隣近所とのトラブル、いじめや差別など
 - 問い合わせ 直方人権擁護委員協議会 ☎22・1144

講座
lecture information

手話でコミュニケーションを 手話奉仕員養成講座

- 手話ボランティアとしての知識、手話技術の習得を目的としています。あなたの応募をお待ちしています。
- とき 6月16日(日)から12月8日(日)まで、午後7時30分から9時30分まで
 - ところ 中央公民館学習室
 - 対象者 宮若市に住んでいるか、勤めている人で高校生以上
 - 講座内容 全23回、初めての人でもわかりやすく教えます。少しでも手話に興味がある人はお申し込みください。
 - 申込締切 5月31日(日)
 - 受講料 無料(テキスト代は自己負担)
 - 問い合わせ 宮若市社会福祉協議会 ☎32・0335

すこやか食育教室を行います

- 親子で料理を作りながら、幼児期からの食生活を学ぶ教室です。幼いころから食に接することで、食べ物の大切さを体験するよい機会となります。お子さんと一緒に参加しませんか。事前に予約が必要です。(託児が必要な人は予約時にお伝えください)
- とき 5月21日(日)、午前10時から午後1時まで
 - ところ 保健センター パレット
 - 対象者 就学前幼児とその保護者
 - 申込締切 5月14日(日)まで
- * 定員(10組程度)になり次第締め切ります。
- 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000

飯塚病院ふれあい市民講座 ちくほう版「患者塾」

- 病気や医療に関する疑問に、医師などが分かりやすく答える講座です。申し込み不要で手話通訳もあります。
- とき 5月15日(日)、午後3時から6時まで
 - ところ 飯塚コスモスコモン
 - 参加費 無料
 - 問い合わせ 飯塚病院ふれあいセンター ☎0948・29・8892

I LOVE 遠賀川 流域住民交流会

- 遠賀川をきれいにしようという取り組みから交流の輪を広げる目的としています。
- とき 6月6日(日)、午後1時30分から
 - ところ マリーホール宮田
 - 参加費 無料
 - 内容 ▷遠賀川の防災について▷宮若市の被害報告=澤田憲孝さん(宮若川づくり交流会)
 - 問い合わせ NPO法人遠賀川流域住民の会・事務局 ☎080・1761・6892

NUMBER INFORMATION 数字で見る宮若市

● 3月31日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

交通事故	件数	1月からの累計
件数	22件	52件
死者	0人	0人
負傷者	21人	57人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	2件	6件
部品ねらい	0件	2件
乗り物盗	4件	9件
自販機ねらい	0件	3件
空き巣など	2件	5件

火災 住宅火災警報機 設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	1件	4件
その他火災	1件	3件
死者	1人	2人

ごみ 第2、第4日曜日は 資源回収の日です

種類	重さ
ごみ量	710,750キロ
資源回収量	5,716キロ
1人当たりのごみの量	22.9キロ

* ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

人の動き

人口	23人 減りました	31,062人
男性	7人 減りました	14,694人
女性	16人 減りました	16,368人
世帯数	21世帯 増えました	13,016世帯
~14歳	12.6%	3,928人
15歳~64歳	59.7%	18,532人
65歳~	27.7%	8,602人
出生	28人	転入 169人
死亡	44人	転出 176人

家庭に眠っている ふるさとの写真をありませんか



石炭記念館では、これまでに5回の写真展を多くの皆さんから好評をいただいています。今回の写真展も、前回と同様に「各家

庭のアルバム」を借りて行いたいと考えています。各家庭のアルバムに残っている「町の行事」、「日常生活」、「子どもたちの遊び」、「盆踊り」、「花火大会」、「小・中学校の運動会」、「スポーツ行事」など、写真を提供していただき、当時の様子をみんなで思い出してみませんか。

- とき 10月15日(日)から11月15日(日)まで (予定)
- 提供期間 8月31日(日)まで
- 提供先 本庁文化振興係、宮若市石炭記念館

* 提出していただいたアルバムはお返しします。
* 写真展の開催日が近づきましたら、再度広報みやわかや宮若市公式ホームページでご紹介します。

- 問い合わせ 本庁文化振興係 ☎32・0123 石炭記念館 ☎32・0404

「土地にほれ、人にほれ、仕事にほれて警察活動を続けることができました」と、涙をこらえながら謝辞を述べる松島修平宮若警察署長。3月30日に行われた宮若警察署閉庁式は地域の皆さんを含め、九十人近くが参加しました。

その閉庁式の中に、これまで警察署を支えてきた市民の皆さんに感謝の気持ちを伝える場面があり、高原食堂の高原義幸さんもその一人として感謝状を受けました。高原さんは、昭和47年から閉庁となったこれまで留置場の食事を提供してきました。

留置場とは逮捕した人の逃亡や罪証隠滅などを防止するために警察署内で一時的に管理する場所です。そのため、管内で事件が発生し逮捕すると、そのときから食事を提供する必要があると、そこで高原さんが食事を提供するのです。

「この仕事は私の母が二十三年間、そして私が継いで十五年間やり遂げました。いつ食事が必要になるのかわかりませんが、家を空けることもできません。外出するときも、事前に警務課で行き先と帰宅時間を伝えて出かけていました。本当に休みがなかったですね。最初にこの仕事の話をしたとき、すぐにお断りしたのですが、警察署の西村さんという人だったを記憶していますが、『ぜひ、お願いしたい』と何度も足を運んでいただいたこともあり、引き受けることにしたのです。

留置場に食事を届ける仕事は皆さんが思っている以上にたくさん決まりがあって大変です。まず一日のカロリが二千三百キロカロリー以上ないとだめなんです。以前は抜き打ち検査があって、栄養士さんが食材を一つひとつ分析してカロリを算出していました。また、時間も決められていました。朝食は午前8時、お昼は正午、夕食は午後5時です。でも、この通りでは、お店に来ていただいたお客さんや下準備に支障をきたします。なので、すべて三十分前には警察署に届けていました。

また、事件が起これば、警察官の人の食事事も届けてきましたので、朝は神棚に上げるご飯の次に、すぐに下ごしらえを始めていました。私たちは朝ご飯を食べる時間なんてなかったですね。

高原食堂の正確な創業時期は義幸さんも知らないとのこと。少なくとも大正10年には営業していたそうです。埴安地区でのれんを出した高原食堂。炭鉱が華やかな時、映画を見終わった人で店内が混雑していたと述懐します。

「炭鉱があと二年で閉山すると聞き、店を移すことにしたのです。いろいろ見て回るうち、北九州市で新しくお店をするようになりかけていました。その時、知人から土地を買わないかと誘われ、現在

「土地にほれ、人にほれ、仕事にほれて警察活動を続けることができました」 (松島修平署長)

閉庁式で松島修平宮若警察署長から感謝状を受け取る高原義幸さん。その1枚の感謝状に込められた思いに迫ります。



筑豊炭田の石炭が日本の近代化を支えていた時代、埴安地区にはたくさんの飲食店が立ち並び、まちは活気にみちあふれていました。そんな街並みの中に高原食堂は市民の胃袋を満たしてきました。その後、市役所前に移り現在も営業を続けています。

「罪を犯した人でも食事を届ける思いは、お店のお客さんと同じです」 (高原義幸さん)

の場所です。当時は何もありませんでした。田んぼの前には保育所があり、ここはレンコン畑を埋め立てた後でした。周囲の人からこんなところに人が来るのかと心配されていました。

開店当初からメニューは変わらず、店内には元巨人軍の中畑選手や南海ホークスの香川選手のポスターがはられ、西鉄ライオンズやトヨタ自動車九州陸上部の今井選手の手サインなどもあり、その一角には歴代の署長名で留置場へ食事を提供してきたことへの感謝状が掲げられています。ちょっとした宮若警察署の歴史を垣間見ることができます。

「留置場の人が高齢者で歯が悪いと聞けば、ご飯を雑炊にしたり、うどんに変えたりもしました。お正月となれば雑煮も運びましたよ。いくら悪いことをした人といえども、食事を届ける思いは一般のお客さんと一緒です。

これまでではいろんな所に出前をしていましたが、数年前に脑梗塞を患ってからは、市役所と警察署を除いて出前もほとんどしなくなりました。その一つである警察署が今年の3月でなくなったこととはとても寂しいです。毎日出入りさせていただきましたから。警部交番が残るとはいえ、言葉にできない、いろいろな思いが交錯します。留置場への食事を届けることがな

宮若警察署閉庁に隠された1つの物語

38年間、留置場に食事を届けてきた誇り

多くの市民から惜しまれつつも閉署となった宮若警察署。「寂しい」という一言では言い表せないほどの多くの皆さんの思いが詰まっています。ここでは38年間留置場に食事を届け続けてきた高原さんの思いを紐解きます。

高原食堂の名物といえば野菜たっぷりのちゃんぽん。長崎ちゃんぽんで見る白濁色のスープではなく、透明のスープとなっています。あっさりして食べ応えも十分です。

「最近では昔では考えられない事件を耳にすることが多くなったように感じます。幼児虐待や子の親殺しなど、治安が乱れていることを感じています。そんな中で機能強化という取り組みの中ではありますが、警察署がなくなりました。でも、同時に新しくできた警部交番にも期待しています。」

五十五年の有終の美として、昨年の刑法犯の減少率が県内一位となった宮若警察署。高原さんを始め、多くの市民の皆さんとともに犯罪を無くしていきたいという願いと行動が一つの形となった証しではないでしょうか。

宮若警察署から、宮若警部交番へ

福岡県警察本部は小規模警察署の再編を行い、機能強化への取り組みを進めています。宮若警察署は4月から直方警察署と統合し、これまでの警察署には警部交番へと変わります。宮若市の安全安心のまちづくりを進めていく新しい防犯拠点として期待されています。



きらびと

直方警察署
宮若警部交番所長

新開博文さん

五十五年の歴史に幕を下ろした宮若警察署。同時に新しく歩み出した防犯拠点があります。これまでの九人体制から十六人体制と強化された宮若警部交番です。市の安全安心まちづくりを推進していく拠点として期待も大きい警部交番で、初代所長になった新開博文警部に意気込みを語っていただきました。

地に足をつけ 皆さんと信頼関係を 築きたい

「緊張と期待が交錯する中での開所となった警部交番ですが、順調なスタートをきることができたのではないのでしょうか。警察署から警部交

番になることで住民の皆さんも複雑な思いがあるでしょう。これまでの警察署が交番となつてさみしいという思いが大半でしょうが、これまで

以上に地域活動や街頭活動を増やしていき、機動性のある交番所として取り組んでいきたいですね」と、話す新開博文警部。筑豊地区の配属

が初めてとなる新開警部にとってこの筑豊地域はどのようなイメージを持っているのでしょうか。

「温かい人が多いというのが一番の印象です。この地区のことがわからない私たちに市民の皆さんはいろんなことを教えてくれました。4月5日に行いました開所式でも、テントの手配や会場設営など、多くの皆さんからのサポートがありました。この新しい警部交番への期待の高さもあるのですが、まちを一緒に守っていくこうとする『熱さ』に驚きました」。

今回の再編により、宮若警部交番には自動車警ら隊の分駐所としての機能も追加されることになりました。そのことにより、市内をパトロールする警察官が増えることになりました。また、直方警察署内には統合を担当する警視の階級にあたる管理官を配置し、再編によって治安維持の低下を招くことないように取り組んでいきます。

「先日、夜間だったのですが事件が発生しました。初動捜査として駐在所だけでなく、警部交番や自動車警ら隊も一緒になって出動し、早期に事件を解決へと導くことができました。今までの体制では、夜間の体制に弱い弱な部分がありました。警部交番となって迅速な対応をとることができました。機能強化の効果が早速発揮できたのではないかと思います。



4月5日の開所式の後に、春の交通安全週間の出動式を行いました。交通事故ゼロを目指し、白バイやパトカー、防犯青色パトカーは一斉に出動していきました。

ます。

捜査の機動性は確実に上がったのですが、警察力だけでは及ばないところがたくさんあります。警部交番の近くには直轄広域消防本部や市役所があります。これまで以上に連携をはかっていきたいと考えています。また、関係団体を始め、市民の皆さんの支援は必要不可欠な力です。皆さんと手を取り合って安全・安心のまちづくりを進めていくためには、いきなり相手の手を握ってもびっこりされるだけで、うまくいくことも、いかならないでしょう。私はこの宮若市にしっかりと腰を下ろして、本音で交流ができるように地道に活動していく所存です。五十五年の歴史に幕を下ろした警察署から警部交番になったことによる不安感は、ここで治安を守る一人ひとりの警察官の治安活動を持って、安心感に変えていきたいと思っています」。



新開博文警部 (しんかいひろふみ)

昭和58年福岡県警察官拝命、福岡南警察署に赴任する。門司水上警察や機動隊、刑事の鑑識を経て宮若警部交番所長に就任。昭和36年生まれの49歳。好きな言葉は「日進月歩」。非番日はゴルフや日曜大工でリフレッシュすること。

